

2016 年度 CHK 国際セミナー講義録

2016 年 10 月 8 日

サルカール先生国際セミナー 1 日目

ホメオパシーの臨床における様々な処方の様式(PPT)

カルカタでホメオパシーをするには少なくとも 12 年の勉強が必要です。

インド政府から認証されています。

取りあえずの卒業なら 5 年半です。

卒業後は 3 年かかります。

ドクターコースにはもう 3 年かかります。

国によっては癌患者は扱えないなどあるが、
風邪からガンまでインドのホメオパスは治療できる。
ありとあらゆる病気を扱える、非常にラッキーである。

国や人によっては、メンタルのみしか扱わないホメオパスもいるでしょう。ある意味正しいです。しかし他の面もあります。自分の知識をどのように使うのかにかかっています。

発熱している子どもが目の前で嘔吐したことがありました。

Everything tastes sour; eructations, heartburn, waterbrash, sour vomiting
(between chill and heat).

Lyc.です。目は着いていても盲目であると言われました。

大事なのは一つ一つのレメディを理解しておくこと。
もう一つはそれぞれの人にアイデンティティがあり、みんな違うことを理解しておくこと。
レメディにもアイデンティティがあると考えてください。

ナス科とか、ではなく、自分で一つ一つのレメディのアイデンティティを見つけることが
できれば、それがベストです。

到達するには色んな道があることを理解することが重要です。
もしメンタル面だけでレメディを決められるというなら、ある面では正しいです。
原因が何だったのかを見る必要があるかもしれない。
もしくは特異的な感覚に注意する必要があることもあります。
コンコミッタントの症状を知ること大事です。
どういう時間帯に症状が現れるのか、を元に処方することもあります。

先輩、マスターがどのように臨床をしたのか、色々な本にあたることで分かります。

PPT をご覧ください。

症状の先にあるものが見えない医師は、まるで読むために単語を一語ずつ綴らなければ
ならない読者のようだ。バーネット

ヘリングの後はケントがベストの USA の人だと思われている。バーネットはイギリスです。

病理の深い病気の治療ではレメディを頻繁に変えるべきであるといっています。

ケントは 1 種類を長く使う傾向にあります。

Eye; CLOSED; in melancholia (1) : 3Arg-n.

憂鬱な時に目を閉じる。

咳をどのように取り扱うか、それが良いホメオパスです。
とても難しいことです。
ヒントとなることがあれば適切にハンドリングできるようになります。

良い観察者にならなくては、良いホメオパスになることはできません。

良いホメオパスは色んな面から見ていきます。メンタル、身体、家族歴、病歴など。

頭痛＝局所

頭痛+空腹＝局所+全身(総体)

頭痛+空腹+涙もろい+不安＝局所+全身+メンタル

偏頭痛+過敏性腸症候群＝トータリティー

ハーネマンはトータリティーを完全に・・・

Canine hunger; the more he eats, the more he craves; headaches if he does not eat.

Epip.は・・・つばをはきます。

強い責任感+汗かき+寒がり＝体質

腹痛やアトピーがあるときに、兄弟的な嫉妬かもしれません。

予防接種の障害を取り除くためにレメディをつかうこともある。

Thuja は予防接種の解毒薬となっています。

Torulaもそうです。

Sycotic remedy Anaphylactic states produced by proteins and enzymes
(Yingling).

SPEECH & VOICE; VOICE; lost; drinking cold water when overheated (1) :

2croto-t.

ABDOMEN; PAIN; cramping, griping; milk, after; hot amel. (2) : 2croto-t.,

op.AllTF

質問です。

Q) 予防接種を受けている人がほとんどだが、

みんなに Thuja.が良いのですか？

A) トータリティーをみます。

それが原因になっている。

Thuj.だけが予防接種のレメディであると考えないでください。

Mez. Sil. Ant-t.

Thuj.の人は太っていて、メンタルはスローです。

朝食の後に排便があり、
服を着ていないところに限定的な汗をかく。

Ant-t.の人は、非常に多い痰を出します。

乾燥していたら違います。

嘔吐します。嘔吐しないなら Ant-t.ではありません。

子どもはいつも眠たがります。うとうとしています。

予防接種という原因だけでレメディを決められません。

症状のグループに応じての処方になります。

予防接種を含めた症状を含めて診てください。

患者さんが言わなくても、どういう症状のグループかは分かってくると思います。

自己免疫疾患の原因がワクチンであることもあります。

憶測ではなく、子どもが発しているサイン、徴候をみるということです。

さっきはダイレクトイテオロジーについて話しました。

Acon. Crot-t. Dulc.について

温度、メンタル、身体の外傷に関わっています。

隠れたところに原因が潜んでいることがあります。

マテリアメディカを深く学ぶと分かります。

心臓が肥厚している人がいて、
昔、扁桃腺炎や・・・がありましたか？

喉にいた菌が 10 年後、15 年後に菌が心臓が回るがあります。

過去の感染症を知る必要があります。

先ほどの質問でお答えした、憶測ではなく、科学なんだと言いました。

アレンのキーノートにある Abrot.をみてみてください。

Rheumatism: for the excessive pain before the swelling commences; from suddenly - checked diarrhoea or other secretions; alternates with hemorrhoids, with dysentery.

リウマチは反応性のものです。

最近の文献では、下痢やアメーバ性赤痢によって、面積システムが落ちて、それでリウマチが発病するとも言われている。

最終的には、脊椎のリウマチに最終的になってしまうかもしれない。

下痢だけでなく、分泌物(帯下なども)

怒りや、恐れ、屈辱・・・それらが直接病気を起こすことがあります。

怒った後にいつも肝臓が痛くなる人もいます。

ケントを開いてください。

Abdomen; PAIN; aching, dull pain; Liver; anger, after (1) : 2cocc.

怒りの後の部位が大事です。

震えなのか、腹部なのか、肝臓なのか、が大事です。

メンタルだけでなく、リアクションを診る必要があります。

環境要因も大きいです。化学工場で働いていたとか。

持続要因、コンピューターで肩が痛い人は、

Rheumatic pains in muscles of neck and back; feel stiff, lame, contracted; spine sensitive, from using arms in sewing, typewriting, piano playing (Agar., Ran. b.).

Cimic.です。

IT 関連の人にはとても良いレメディです。

本当に魔法のようによく効いたと効きます。

Q) Cimic.のリウマチは子宮と関係があるとされていますが？

A) 必ずしも全ての症状がその人に現れるとは限りません。

女性に多いレメディですが、Cimic.をみると、ダンスの後に暴力的に筋肉をつかった後とかいてあります。

Excessive muscular soreness, after dancing, skating or other violent muscular exertion.

6歳で胆石になる子がいます。

古いマテリアメディカができたときピルはありませんでした。

今日女性は非常に長い間ピルをのむ女性がいます。

すると胆石を発病するのです。

そういう胆石を発病する人は肝炎、や子宮癌になったりします。

エストロゲンを長い間服用すると副作用がでます。

一つは胆石です。

次が肝炎です。

また、女性臓器の悪性腫瘍を起こします。

臍の緒を通じて、新生児にまで影響が及びます。

骨などの身体的な異常を引き起こします。骨の変形を。

1 歳、2 歳、10 歳の子どもが胆石で苦しんでいます。

恐らくその子たちのお母さんがエストロゲンを服用していたのです。
また骨のガン、骨肉腫といった問題も出てきています。

エストロゲンが直接的に骨肉腫に関わってきていると分かっています。

Calc-f. Calc-p.は骨の疾病に対するレメディですが、処方するときにはその母親が長い間エストロゲンを服用していたかどうかを聞いてみてください。

処方されてもきっちり作用していなかったかもしれません。
その場合はエストロゲンのレメディを処方した方がいいかもしれません。

Foll.だけではなく、卵巣からの抽出物も良いですが、
エストロゲンを中和する作用のある物も良いと思います。

原因論について、Arborvital アルボルビタール「生きた木」というレメディがあります。

R.T.クーパーという人です。

ハーネマンと同時代の人です。
カトリック教徒でした。
ポータンタイゼーションに反対の立場を取る人でした。
ポータンタイズを除いてホメオパシーを信じている。
常に母液を使う人でした。
常に植物からレメディを作っていました。
植物の中にダイナミックな力が既にあると信じていました。
種からこれだけ大きな木ができることを考えれば。
神が既にその力を与えているのだから。
人間がやるのは余計なことをしているという考え方です。

1~5 ヶ月、長い期間処方をする人でした。

臓器に親和性のあるものを選んでいました。
非常に困難な場合に限って、母液をシングルドロップで使いました。
英国のホメオパシー学派は素晴らしい、
クーパー、クラーク、ラデメチャがいます。

クーパーは多くのガンの患者さんを扱った最初の人です。

One may say that Dr. Cooper had the reputation (as one learnt accidentally from a stranger at a garden party years ago) of "the one doctor who cures cancer".

Have we even one in these days?

Orni. (Tyler)

過去にはガンを治したホメオパスがいました。
今はセミナーだけです。

Calen.は腫瘍や胃潰瘍に使うことができます。

ケントは外用だけで、内用する意味はないといいましたが。

知識はどんどん変わります。

本やリソースから知識を付け足していく必要があります。

3) 体質に基づく処方

ケントによるものです。体質による処方を作り上げました。

「パッと見たらその人の体質は分かるものだ」ケント

アレンをみるとどういうタイプかかかれています。

Nux-v.は、

Adapted to thin, irritable, careful, zealous persons with dark hair and bilious or sanguine temperament. Disposed to be quarrelsome, spiteful, malicious; nervous and melancholic.

"Nux is chiefly successful with persons of an ardent character; of an irritable, impatient temperament, disposed to anger, spite or deception" -

HAHNEMANN.

メンタルな面がかかれています。

それぞれのレメディはそれぞれ独特の体質があります。

Puls.は泣き虫で、ソフトで、従順で・・・

Adapted to persons of indecisive, slow, phlegmatic temperament; sandy hair, blue eyes, pale face, easily moved to laughter or tears; affectionate, mild, gentle, timid, yielding disposition - the woman's remedy.

Indecisive ということはコロコロ変わるということです。

Sil.の多い土壌で育ちます。

Puls.の人が Sil.になることもあります。また途中で Sil.を処方すると良いことがあります。

Disposed to grow fat, corpulent, unwieldy.

Children with red face, flabby muscles, who sweat easily and take cold readily in consequence.

Large heads and abdomens; fontanelles and sutures open; bones soft, develop very slowly.

Curvature of bones especially spine and long bones; extremities crooked, deformed; bones irregularly developed.

Calc.を見ると、太っているとかいてあります。アレン。

弛緩した筋肉・・・

カーボンのほとんどのレメディには、こういう症状があります。

Nat-c. Bar-c. Mag-c.など全てのカーボンです。

カーボンと言えば、常に小太りで、ぶよぶよしています。

Phos.ですが、Calc-p. Mag-p. Kali-p.は、痩せていて、背の高い人になります。

Adapted to tall slender persons of sanguine temperament, fair skin, delicate eyelashes, fine, blond, or red hair, quick perceptions, and very sensitive nature.

例外はあります。このようにするとマテリアメディカを簡単に学べます。

Mur.は基本的に便秘がちです。

Nat-m. Kali-m. Mag-m.

Phos.は全ての印象に過剰に反応するとあります。

これらは結核マヤズムです。

Genus epidemicus

予防医学における適用

5) グループ分析

何も新しいものではありません。
ファリントンが始めました。

例えばナス科なら、共通症状があるが、
どこが違うのか？

Bell. Stram. Hyos. Dulc. など。

区別が必要です。
共通性を見るよりも、大事なのはそれぞれのレメディの固有の症状をキッチリと同定することです。

Bell. の痛みは突然来て、突然消えます。

Stram. はせつ(おでき)があっても触っても痛くない。

No pain with most complaints; painlessness is characteristic (Op.).

Stram. は痛みがないのが非常に特徴的です。

Bell. は非常に痛い、そして急になくなる。

Stram. は大きなせつがあったとしても、何も痛くないというのが特徴です。

Hyos. は嫉妬深く、露出狂、みだらなのが特徴です。

Lascivious mania; immodesty, will not be covered, kicks off the clothes, exposes the person; sings obscene songs; lies naked in bed and chatters.

裸でも恥ずかしくないのです。

どのレメディにも必ず核があります。

それを取り巻く症状があります。

中心となる症状を分かる必要があります。

それが分かるとホメオパシーの素晴らしさが分かります。

6) アイソパシー

病気の元を使ってポータンタイズしたものです。

ヘリングメソッド、リュックスメソッド、コレット手法などがあります。

鼻かぜを引いていたら、そこから鼻水をとって、そこからレメディを作ります。それを私がとります。

これがアイソパシーです。

多くのホメオパスは使っています。

血液、おりもの、なんでも、分泌物を使って、ポータンタイズしてレメディにして与えるということです。

7) レイヤーに基づく処方

慢性病の場合、症状が変わったら、レメディを変える必要があります。

ハーネマンも、症状が変わった場合、乾癬マヤズムから、梅毒マヤズム、淋病マヤズムに変わったときに、レメディを変える必要があります。

エイザガヤのモデル

- ・マヤズムの層
- ・体質的の層
- ・基礎の層
- ・病変の層

もし本気で学びたいなら、こういう文献のオリジナルにあたってください。広い世界が広がっています。

8) マヤズムの処方

プソリックマヤズム、サイコティックマヤズム、シフィリティックマヤズムの処方をするときに、ノソードを使うことがあります。病巣部から作った物です。

ハーネマンの時代は乾癬マヤズムの時代が一番多くありました。

一番大きな病気というのは時代と友に変わります。

100年前なら結核、その後はエイズ、ガンなど

100、150年前の病気はほとんど細菌が原因でした。

結核も梅毒もそうです、そういう時代は科学はどういう風にその細菌を殺すのか、溶連菌、肺炎球菌、ぶどう球菌なども。

衛生状態が良くなると細菌の病気は劣勢になってる。

増えているのがウィルスで、より危険なのがカビ菌による病気です。

もしICUに行かれたら、肺炎で亡くなられたら、細菌ではなく、カビ菌で亡くなられているのです。

マヤズムは構成があることを覚えておいてください。

ノソードをいつ処方するのか？

全体像にマッチ、

流行病、

自己ノソード

いつから不調か、

アイソパシー、

病歴、

まずは家族歴を見てください。

3、4人結核を患った人がいたら、まず結核のレメディを考えてください。体質レメディではなく。

またほとんどの慢性病で、症状が不足、足りない場合に考えられます。

ノゾズを処方した後、その人の本当の体質のレメディを処方できるのです。
これをする事で、次のレメディへの扉を開くことになります。
同じレメディをなんども反復して、一旦良くなったようで、それでもまた同じ症状が出てきた場合、
その時はノゾドを使って、再び出てきた症状を取り除くことができます。

9) 臓器レメディ

フランス流派から

ドレナージュの概念です。

低いポテンシーを反復して与えると、特に悪性腫瘍や癌を抑える。

ハーネマンが最後に住んでたところなので、発展したのかも知れない。

ヘリングは、体質レメディだけでなく、
健康な臓器からできたレメディを使った。サルコード。

10) 身体的ジェネラル(全身・総体)に基づく処方。

ボニングハウゼン、リップペ、E.E.ケース

身体に限ります。

観察だけによって処方する。

一つか二つ重要な症状があればいい。

これらの人はキーノートで有名です。

ボニングハウゼンのレパトリーはとても薄いですが、

精神面の権威のあるレパトリーです。

子どもの上瞼を見るだけで、それが腫れているだけで、百日咳の時に腫れていること

を見つけて Kali-c.を処方した。

Bag - like swellings between the upper eyelids and eyebrows.

首が短くなっている、背中に痛みがある、上瞼が腫れている、汗をよくかく、これがあれ

ば Kali-c.。

全ての Kali は首が短い

Nat は首が長い。

妊娠初期に腹ばいでしか寝られないときは Podo.を考えてください。

In early months of pregnancy, can lie comfortably only on stomach.

肝炎でお腹をさすっている場合もあります。

B 型肝炎や C 型肝炎の人に多い。

Patient is constantly rubbing and shaking the region of liver with his hand.

(Podo.)

お父さんアルコール漬け、暑いところが耐えられない、肝臓病で、腹部に赤い湿疹がある、

Chronic liver affections; liver painful, ENLARGED, WITH FINE RASH OVER

LIVER REGION. Stool constipated, hard and accumulated in rectum. (Sel.)

身体的特徴から自信を持って処方することができます。

生理前に鼠径部に湿疹ができている場合は、

BEFORE MENSTRUATION, ITCHING AND HUMID ERUPTION OF

FOREHEAD. Menses late and scanty. Moist eruption in right groin before

menses. (Sars.)

マテリアメディカを読めばよむほど。

生理の時に胸にだけ吹き出物が出るとしたら、

Eruption in vagina and on breasts and vulva during menses. (All-s.)

せつがある。10 年来こまっている。

場所と理由、原因をさぐらないといけない。

10 年前に額を怪我をして、それ以来せつができています。

できては消え、できては消え。

Eruptions boils injured places.

Dulcamara です。

もし怪我をしたところに痒みがあるなら、Calc-p. です。

Q) Sars. は右側ということですが、左は？

A) 分かりません。これはマスターによってなんども反復されたことを話していることなの

で、私には分かりません。

もちろんそれはある種のヒントになりますが、他の症状も見えていく必要があります。

Q) タイプライターで Cimic. を使うときにローポテンシーということはどうくらい？

A) 30C です。

Q) どれくらい飲むと抑圧的になりますか？

A) 抑圧については明日話しますが、もしガンの痛みを抑圧することができれば神です。

ジョークです。

他の場所に違う形で症状が出ます。

アレンの例ですが、痔の場合、どんな治療であっても治療して、痒みが消えたら幸せですが、数日したら、気管支系の症状が出てきた場合、咳など。

肛門からの出血を止めて、それが肺に影響をもたらすことが臨床で考えられます。転移したのです、これが抑圧です。

症状の出る場所が変わることを抑圧と言います。

Berb. Calc-p. など。

Fistula in ano, alternating with chest symptoms (Berb.); lack of animal heat; cold sweat and general coldness of body.

肛門にあるろうが胸の症状と交互する場合。(Calc-p.)

Bilious colic, followed by jaundice; clay - colored stools; fistula in ano, with bilious symptoms and itching of the parts; short cough and chest complaints, especially after operations for fistula (Calc. p., Sil.). (Berb.)

ろうの手術の後に咳や呼吸症状がでた場合。

Abrot.なら下痢の抑圧の後にリウマチでしたね。

(休憩)

明日は、レメディの反応、いつレメディを変更すべきかについて話します。
いつ相補的なレメディを与えるのか、ということです。

では実際の症例のお話しをします。

多発性骨髄腫のケース

骨が徐々に侵されて、足の長骨なら歩けなくなる。

顎なら口を開けられなくなる。

この形質細胞腫のもっとも最近のケースです。

この人は、脛骨に多発性骨髄腫ができたので、歩けないのでストレッチャーでやってきました。

座ることしかできません。常に座っています。

歩きたい、ということを望んでいました。

若いのに歩くことができないんです。歩きたいのだ。

今まで化学療法、放射線治療、その後にホメオパシーに来る人がほとんどでした。
最近は変わってきて、がんと診断をうけて、すぐに来られる人が多くなってきました。

(ビデオ)

レメディの後、歩いていますね。何のサポートも無しに。

キッチリ学んだら皆さんにも可能です。

ホメオパシーは椰子の実のようなものです。

外は硬いですが、中にジュースが入っています。

次のケースです。

82歳。息子さんが腫瘍の専門医です。

化学療法によってガンを治すことはできます。

最初は頬にできました。数年後に手の平にできました。

それで、肘から下を切断しました。

顎を取る手術をして、腕を切断、
そして肺癌になった。

80 歳以上の年なので、ケモセラピーは行えない。

そこでやってきたんです。

(ビデオ)

常に脇から出血しています。腋下リンパ節。
緩和療法しかできないと診断されています。
管は一生あのままといわれていました。
この潰瘍に抗生物質で聞くものはない。

(ビデオ)

脇の出血が止まっています。
腫れていたものがなくなっています。

こういうことが起こり得ます。

腫瘍であっても治癒することができたり、緩和を成功裏に収めることができることがあります。

熱傷後のケロイドのケース

形成手術でできなかったことがホメオパシーでできる
すごいケロイド

まだ治療中ですが、あと 3、4 年かかるかと思いますが、

非常に良くなって来ています。

中の物を外に出しているので、潰瘍化しています。腫れていたのが萎んできています。

壊疽のケース

普通は切断しかないとドクターたちはいいます。
足の指に壊疽が起きています。

糖尿病ですか・

さだかではありません。私たちは症状を見えています。

静脈瘤や血栓などの合併症がありました。

壊疽があるとき、3つか4つのレメディで自信を持って治すことができます、もしくは痛

みをなおせる。10人のうち8人は。

Fl-ac.

Sec cor.

Carb-v.

Solanum Nigra

Ars.

これらが非常に良いだろうレメディです。

糖尿病であれ、静脈性潰瘍のときにこのレメディでうまくいくはずですよ。

Q) 全てを右買うわけではないんですよね？

A) そうです。症状のトータリティーに依存します。

こういう潰瘍は焼け付くような、激しい痛みを感じています。

Ars.の場合は、その場所を覆うとか、暖めると痛みが多少軽減します。

潰瘍のやけるような痛みが、熱で好転するのです。

Fl-ac.や Sec.は暖めることに耐えられません。悪化します。

Carb-v.は肝臓の疾患を含んでいる場合です。

消化器系、肝臓の問題がこの潰瘍とともにあります。

Solanum Nigra は、Ars. Lach. Carb-v.のコンビネーションのような症状を持ちます。

Ars.のような、暖めたら良くなることや耐えられないこと。

これらの症状が混在していて、他のレメディがはっきりえれべなくて、ナス科の特徴である夜の悪化があれば、Solanum Nigra を使うことができます。

I had very gratifying results from it in a desperate case of progressive gangrene in the finger tips and knuckles and toes of a young man who had several of his fingers amputated through extension of the gangrenous process. Lach., Secale and Arsen. failed to bring on any response till Solanum nigrum was administered with the effect that the progress of the disease was immediately checked.

(Choudhuri)

壊疽がひろがって、指を切断しなくてはならなくなつた若い男性、Lach. Sec. Ars.がうまくいかなかった場合。

非常に小さなレメディですが、糖尿病性の壊疽では非常に重要なレメディです。

慢性腎不全のケース

非常に深い生理学的状態の場合で、週末的な状態であっても、信じられない結果を出すことがレメディで起こすことができます。快適に過ごすことが可能になります。

クレアチニンが 20.2 です。

本来なら透析対象ですが、経済的に余裕がなく、腎臓移植するしかないという話でし

た。

尿素(窒素?)は 345 です。

最初悪化しました、20.9 でした。

それでも信じてくれました。

ヘモグロビンは 5.4

次にクレアチニンは、18.4 に下がりました。

尿素は 341 です。

次は尿素

クレアチニン 16.9

ヘモグロビンは 8.3

つまり作用が始まっていることをしめしています。

尿素は 56、

次はクレアチニンが 4.3 まで下がっています。

このようなことが起こっています。

一旦腎臓はダメージを損傷すると一生涯治りません。

しかしレメディはダイナミックなところに働きかけました。

脳腫瘍のケース

神経こうが細胞という脳腫瘍です。

病院で腫瘍切除術を受けました。手術の後放射線治療を受け、緩和療法を受けました。

化学療法と放射線治療を行ったにも関わらず、その3週間後にまた腫瘍ができてきました。

痙攣を起こして、人を認識することができなかった。

腫瘍で圧迫されて、痙攣が起こっている。

そしてより大きくなったとかかかれています。手術の後に。

腫瘍が再発して、サイズがどんどん大きくなっている。

それによって病気が進行している。進行を止めることができていない。

ホメオパシー治療のあと3ヶ月後。

MRIをとって、かなり小さくなっているとかかかれています。

レメディは何を使ったか気になると思います。

センセーションメソッドは使えません。意識不明だから。

どんなセンセーションなのか想像するしかありません。

脳腫瘍で死にそうな人にたくさんの質問はできません。

時間と場所の混乱を起こすというレメディがあります。

10時にクリニックに来たとします。

朝食はいつ食べましたか？

もし朝食を食べたら、何と答えますか？みなさんなら。

どういう風に答えるかを観察します。

あーさーで一す。と言いました。

たった2時間前に食べたとしても、数日前のここのように話す場合、

時間がものすごく長く感じられる場合。

まのびのした言い方をするとき。数秒のことがまるで何年にも感じる、これもセンセーションです。

どういう風に患者さんが表現をするのかもセンセーションです。

Time seems too long (Arg. n.): a few seconds seem ages. Distance seems immense; a few rods seem miles.

Cann-i.

脳の疾病が起きたとき、時間の感覚が混乱することがあります。いつどこにいるのか、何時か分からない。脳機能です。

朝 10 時にご飯を食べたとしても、もっと前なのか、答え方を見ると混乱しているのがわかります。

今京都にいることは分かっている、シアトルにいましたとか、いますとか、患者さんが答えるときの時制をみると、過去と今が非常に混乱しています。Is と Was が混乱しています。Cic.になります。

Delirium, with singing, dancing and funny gestures. Everything appears strange and terrible. Confounds present with the past; feels like a child. Stupid feeling. Melancholy, with indifference. Mistrustful. Epilepsy; moaning and whining. Vivid dreams.

乳がんの症例

乳がんという診断で、ホメオパシーの診断の後、ガンがあつというまに消えた。期待していないような速さでした。

超音波で最初は 14×13 cmの大きさでした。

繊維線種か膿がたまっているかという所見でした。

76 歳女性です。

さらに検査をして、腺管ガンと診断されました。

納得いかなくて、さらに検査したら乳がんだけでなく、ステージ 2 まで来ていることがわかりました。

ホメオパシーのあと、異常なし、転移も無し、腫瘍が消えました。2 ヶ月以内です。

乳がんがなくなり、腫瘍が全部消えてしまいました。

レメディは Aconitum lyco.という珍しいレメディです。

Delirium, with singing, dancing and funny gestures. Everything appears strange and terrible. Confounds present with the past; feels like a child. Stupid feeling. Melancholy, with indifference. Mistrustful. Epilepsy; moaning and whining. Vivid dreams.

ホジキン病とか、下痢とかありますが、乳がんは出てきません。なので他の本を見てください。

脂肪分を多く含んでいるものを食べられない人のレメディです。牛乳が飲めない

Dislike for food in general, especially for fatty things and milk; they cause uneasiness. (アレンのエンサクロペディア)

消化不要やガスがたまるという Lyc.の特徴を持っています。

The most notable symptoms are swelling of the cervical, axillary, and mammary glands. I have used it with good effect in cases of scrofulous glands, and even where Hodgkin's disease has been suspected. (クラーク辞書)

アコナイトに似ているのですが、プルーベングでは表皮神経の症状がないということが顕著です。
もっとも特筆すべき症状としては、頸部と脇と乳腺の腫れです。

19世紀から、ガンの方はミルクを取るべきではないと言われてきました。ホメオパシーで色々な乳がんの患者さんやその他の患者さんを見てきましたが、ほとんどの人がミルク不耐でした。

Acon-lycもミルクに耐えられないとかいてあります。

Conium もです。

マテリアメディカで唯一、ミルクを飲んだら腹部に膨満感ができるレメディです。

Abdomen; DISTENSION; milk, after (1) : 3Con.

レメディの中ではミルクで胃酸過多を出すものがあります。

ミルクで下痢を起こすものもあります。

ミルクを飲んだら便秘になるレメディもあります。

頭痛になる人もいます。

ホメオパシー的にいうと、ミルクが耐えられないのが大事なのではなく、ミルクでどういことが起きるのが重要なんです。

たいていはミルクで消化不良で下痢を起こします。

Lac-d.はミルクで便秘になります。

肝臓癌のケース

6×4.2×4.2 cmの大きさ。2年前です。

腹膜転移があります。

1年間のホメオパシーの治療で、大きさが3分の1に減りました。まだ治療中です。

肝癌で2年生き延びていることもすごい記録です。

最近の報告書では、セクション4と5においてはガンがフリーになっている。ガンが消えたということです。

覚えておかないといけないのは、観察が大事ということです。

もしお腹に痛みがあるときどうしますか？

モダリティーとか)

このように全方向に強くストレッチするとしますね。

Sensation in abdomen at night, which causes patient to stretch violently for

hours; must stretch in every direction (Amyl. n.). (Plumbum)

マテリアメディカをよく知っていれば、観察でレメディを選ぶことの助けになります。
あまり多くの質問をしなくてもシミリマムに到るのです。

Q)慢性腎不全のレメディを教えてください。

A)最初は、Koch's lymph、Tub コッホです。Tub-k.です。

ポーリックのマテリアメディカに出てきます。

This remedy has been employed in INTERSTITIAL NEPHRITIS, also in

BRONCHO - PNEUMONIA of tubercular patients when resolution is delayed.

間質性腎炎の人に使います。

ストレプトマイシンが発見される前ですが、色々な薬を結核の人に投与していました。一つはクレオソータムです。

次は Thallium met です。

Thallium seems to influence the endocrines, especially the thyroid and adrenaline. Most horrible neuralgic, spasmodic, shooting pains. Muscular atrophy. Tremors. Relieves the violent pains in locomotor ataxia. PARALYSIS OF LOWER LIMBS. Pain in stomach and bowels, like electric shocks. Paraplegia. ALOPECIA following acute, exhausting diseases. Night sweats. Polyneuritis. Dermal trophic lesions.

結核菌からとったもので、注射で予防接種のようなことをしたのですが、その2,3年後、腎臓の病気が増えました。現在でももともとが結核であって、腎炎や腎臓疾患をわずらった場合、最初に考えるべきレメディは、Tub-k.です。

他にご質問は？

Q) 壊疽のケースですが、いくつか候補のレメディがありました。壊疽のケースは現代医療であればかなり緊急性をヨウすると思うんです。通常は入院していると。もしレメディの選択をあやまったら、非常に危険であるので、もし先生が研修生に指導するときは、どのようにフォローアップされているのでしょうか？

A) それはどれだけマテリアメディカを使いこなせるか、どれだけ知っているかによります。エフィカシーによります。別の答え方をします。最初ペニシリンが発見されたとき、第二次世界大戦のころでした。まだ発見される前は壊疽を起こしたらどういふ風に治療されたか想像してみてください。

ロバートのマテリアメディカをみると、センセーションアズイフです。
第二次世界大戦のまえにセンセーションの辞書を書いた人です。第一次大戦のとき、
戦士を彼のリーダーシップで助けて来ました。
銃で撃たれて怪我をした人、爆弾で怪我をした人もホメオパシーで治療されたのです。
こういうことをよく知りたいなら、第一次世界大戦前にかかれたマテリアメディカを熟読
してください。
今のホメオパスは精神症状のことしか分かりません。
こういう病理的な治療をホメオパシーであるなら、現代のマテリアメディカではなく、昔
のマテリアメディカを見るようにしてください。

Q)わかりました。実際のフォローアップは、患者さんがいらっしゃって、その後は外来
で全部行うんですか？

A)入院の必要はないかと思います。明日そのこととお話したいと思います。

Q)ノソードをいつ出すかというところで、オートノソードとかいてあったのは、エイズとか
のことでしょうか？

A)OK,自分の患部から取った病理組織をポータンタイズする。

鼻水やおりものとか、ガン組織とか。

その人自身に、その場所に特定して与えるのがオートノソードです。

Q)アイソパシーとの違いは？

A)オートノソードに含まれます。

別の人であつても同じ状況の人に使うのがアイソパシーになります。

乳がんを患ったとして、その人自身に使う。まったく同じ症状を呈した場合に、別の人
に使う。これがアイソパシーです。

Q)介入レメディが実はよく分からない。

A)明日話しますね。

いつレメディを変えるのか、いつポーテンシーをかえるのか、
一日かけてお話しします。

マテリアメディカの読み方も含めて明日お話ししたいと思います。

(初日ここまで)

2 日目

一番大きな問題、
マテリアメディカのどの本に従うか、どういう風に勉強するかについてお話しします。

ご両親、兄弟とどのように関係性みているのか、認識しておられるのかお聞きします。
それぞれ、娘さんになんらかアイデンティティ、独特の物があると思います。
同様にマテリアメディカも生きているものと考えてください。

Acon. Bell. Nux-v.など、それぞれにアイデンティティマークを持っています。

目の数や臓器の数は同じです。

どのマテリアメディカを開いても、頭、女性、男性とかいてあることは同じです。
しかし、レメディはそれぞれ、必ずそれと見分けることができる印(マーク)があります。
マテリアメディカは行間を読むと少しずつ違いがあります。

まずはそれぞれのレメディの特質的な部分、3つか4つ学んでください。

レメディによっては、非常に特異的な精神症状がかいてあるものがあります。
モダリティーに特異性があるものもあります。
欲求に特異性があるものも。
熱や冷たさに特異的な反応がかいてるものもあります。

それらのことが、それぞれのレメディの特異的なマークとなるものです。

日本では多くの方がシャワーは暖かいもの、飲むものも暖かいものです。これは非常にコモンです。

もし家族の誰かが冬でも冷たい物を欲しているなら、特異的なところになります。

この特異性がレメディを同定する最も重要なものになります。

もし共通項をしっかりと理解していれば、共通でないところがしっかりと見えてきます。

私の先生の話をしてします。

ホメオパスの多くは特に高熱が出た場合、レメディで治療することを恐れます。西洋医学の薬に頼ることが時々あります。

39度40度を超えてる熱を取り扱わないといけない場合、患者さんがそんな高熱を出

しているのに、頭の方から足の先までカバーしていないといけないとします。

それはかなり特徴的な症状ではないでしょうか？

カバーを投げ捨てないのです。

そんな場合は Nux-v. を処方することになります。

それが Nux-v. の特徴的な症状になります。

もう一つ例を挙げます。熱に関して。

毎朝午前 11 時になると熱が出るという場合、それは Nat-m. です。

熱の華が口唇にできていたら、それで Nat-m. の人だと確実にあります。

熱が出て、熱の華ができるのは全ての人ではありません。

熱の華が出る、これが Nat-m. を示唆しています。

この時間モダリティーと熱の華というところで Nat-m. と決めます。簡単です。

熱の華は出ていないけど、11 時に熱が出る、その子どもが氷を食べたがるとします。

熱が出てるときに氷を食べたがる子どもは全員ではありません。

氷を食べたがるのが非常に特異的なので、

Wyethy

Chill at eleven AM Thirst for ice-water during chill. No thirst with heat.

Profuse sweat all night. Terrific headache during sweat.

かならずこのようなマークがレメディにはあります。
それを見つけるということなんです。

よくあるんですが、熱があるとき、最初覆いたがる、しばらくするとそれを外したがります。
熱が出てるときに、身体をおおって、数分後にそれを外したがると思います。
もし熱が出てるときにそういう症状をみたならば、また非常にイライラしてるならば、とてもイライラしていて、ガミガミ怒って、それに加えて身体症状として覆いたいけどすぐカバーを外したいという場合は、Nux-v.を処方してみてください。1時間で下がるでしょう。

急性書状の話をしてしていますが、熱の華が出るという症状をとったり、いらいらをとったり、コンコミットメントを見ました。

ではマテリアメディカの勉強に入りましょう。
どんな本を見ても、その特異性を見ます。

SRP です。

頭痛の例ですが、それだけなら普通ですが、

吐く、抑えると好転する、話すと好転とか、それは特異的なことになります。

また、感覚も注意を払ってください。ハンマーで叩かれているとか、頭がどンドン上に延びて空に届く感じとか、爆発しそうとか。
そのように特異性を見ていくということです。

常にレメディを処方するときは、つねに特異的なところに注目してください。それはマインドかも、モダリティーかも、センセーションかも、タイミングかも、欲求かもしれませぬ。

マインドと身体症状は組み合わせてレメディを選ぶようにしてください。

マインドの状態はもっとも重要です。イライラしたり、穏やかだったり、答え方に違いがあるか、答えるのを嫌がるとか。

もしメンタルの症状が一致しないなら、そのレメディは処方しないでください。

Puls.の人は穏やかで優しく従順で、あぶらの多い食事に耐えることができません。

身体的にすべて Puls.と合っているけど、しかしながらイライラしているなら、Puls.は処方しません。

必ず、精神症状はかならず身体症状より上位に来ます。

舌は渇いているが、水を欲しがらないということが、Puls.の特徴です。

Merc.の場合です。唾液が非常にたくさん出ます。話していても唾が出てきてしまう。

水はどれくらい飲みますか？と聞くと、すごく沢山のみます。4リットル、5リットル。身体は充分水が足りている、なのに飲むのが非常に特徴的です。唾液も沢山でます。

すべての Merc.グループは舌が湿っていて、唾液が沢山でる、たくさん水が出るといふ点です。

Mer.グループを同定するとき一番の印となるのは、唾液の多さと舌が湿っているといふところです。

昨日壊疽の話をしました。Ars.がありました。Ars.は焼けるような感覚がどんな病気であってもみられます。

マテリアメディカには、感覚が多くあります。焼け付くような、刺すような、チクチクするような、押される、切るような、など。

そして Ars.の人は、焼け付くような感覚がありますが、熱によって改善します。

壊疽、腫瘍、胃潰瘍、侵されている部位は焼け付くような感覚があります。ですが、暖かい物や熱で改善していきます。暖かい水を飲むことでも好転します。

Bry.はチクチクする痛みで非常に特徴的なレメディです。

それが強い圧迫で好転します。

とにかく強く強く押すことで症状が良くなるのが Bry の症状です。

Arn.は殴られたようなヒリヒリする感覚があります。

これらがそれぞれにレメディを選ぶ上での特徴的的症状になります。

カルカッタの医学部で生徒だったときにみた子どもの頭痛のケースです。頭の上に紙で三角錐を載せて、頭がどんどん伸びていく—といました。ピエロの帽子のような。どんどんどんどん、頭痛が延びていって、延びていって、さきっぽが尖ったようになると。

最終的にそれが一点に集中する。これが特殊で、分かっていたらレメディは簡単に処方できます。

HEAD FEELS LONGER - elongated to a point. In fractured skull, bone splinters.

Hyper.

これがボーリックのマテリアメディカの素晴らしいところですよ。

こういう特徴的なところをマテリアメディカから探します。

また指先の怪我をしたときは、Hyper.を処方します。

Hyper.の特徴的症狀は、痛みがずーっと上の方へ上昇していくということです。

足先からずーっと上の方へと痛みが上がっていきます。

痛みが、暖かい物をあてると好転するのも特徴です。

Hyper.の処方を考える時は、痛みが下から上へ上がっていくというてん、また暖かい物をあてると好転することを確認してください。

なぜいま暖かい物を当てると好転と言ったかというと、

同じように下から痛みが上に上がるレメディは、Led.です。

これは冷たい物を当てることで好転します。

BETTER, from cold, putting feet in cold water.

WORSE, at night, and from heat of bed. (Led.)

このように、本からどういう特徴的なところがあるかを読み取るようにします。

どんなときもマテリアメディカを読むときは、をつくてください。

ベニングハウゼン

Basis of keynote totality in clinical materia medica

まず体質を考えます。太っているのか、痩せているのか、風邪を引きやすいのか。

とても知能の高い人もいます。精神的に発達していない人もいます。

最初に観察すべきポイントは精神的なところや体質です。

観察によってでも精神的な特徴を得ることができることもあります。

待合室でどのように患者さんがどのようにしているか。

質問したら、一度質問を繰り返してから答える人がいたとします。

Mind; ANSWERS; repeats the question first (5) : 2caust., 2zinc., ambr., kali-br., sulph.

あなたの症状はなんですか？

私の症状はなんでしたっけ、とまず答える。

これが特徴的なところですよ。

患者自身が、私は何でこまっていたっけ？と。

質問したときにモノシラブルで答える。はい、いいえと。逆に1時間話し続ける人もいます。

Quis

太っているのか痩せているのか。

例外はあります。Calc.の人はふとっていて、とよく知っていますね。いつも肥満気味です。

しかしある場合においてはとても痩せている場合もあります。

アレンを見ると、

Lung diseases of tall, slender, rapidly growing youth; upper third of right lung

(Ars - upper left, Myr., Sulph.); oftener the guide to the constitutional remedy than Phosphorus (compare, Tub.).

肺の病気の時には成長が早い。

そういうときにみんな Phos.を処方しますが、本当によく Calc.を知っていれば処方できます。

肺病のときは Phos.のようにやせて細いのです。

それだけでなく、誰に対して処方するのか。

In aged people should not be repeated; especially if the first dose benefitted,
it will usually do harm.

特に、年を取った人にレメディを繰り返してはならない。
それだけでなく、子どもの場合は処方を繰り返すとかいてあります。

Calc.は Nit-ac.や Sulph.の前に処方してはいけないとハーネマンは言っています。

According to Hahnemann, Calc. must not be used before Nit. ac. and Sulph.;
may produce unnecessary complications.

このようにレメディの関連性を勉強することが重要です。
レメディの前や後に使うべきか、使うべきでないか。

Rhus-t.と Apis.はお互いに相反する関係性というか、前後に処方してはいけない。

Phos.と Caust.も同じです。

Phos.と Caust.をどういう風に見分けるのは臨床では難しくなります。

実際の区別の仕方をお伝えします。
メンタルでは、両方とも非常に同情的です。
両方ともとても塩に対する欲求が強くあります。
塩を盗んでしまうほどです。
机に塩があつたらなめてしまいます。
両方とも焼けるような感覚で有名です。
どちらも喉の疾患に使います。
声がれや叱声もあります。
さらに咳に対してもよく使われるレメディです。
咳が冷たい水を飲むことで好転します。
これらが共通する症状です。
夕方に悪化する。

ですので、どちらにするかはとても悩むところです。
レパートリーの知識だけでは決めることが難しいですね。

そういうときはマテリアメディカに戻って来ないといけません。
臨床で本当に困ったとき。

患者さんが咳をされていて、叱声で、喉が焼けるように痛い痛いといいます。

患者さんに聞いてください。焼けるような感覚がどこにあるのか？と。
ヒリヒリする感覚が指一本でしめすなら、
またそれを3本の指で表すなら。

The cough of Causticum is worse from the warmth of the bed and better from sips of cold water, and while several remedies are mentioned in the Handbook as having cough better from drinking, this is the only one where cold drinks are spoken of at all prominently. Frequently with the laryngitis or cough calling for Causticum, we have a sore or raw streak extending down the trachea, which is irritated by every cough, and the patient will show the extent of the rawness by means of one finger passing over the line of the trachea; with the rawness on coughing requiring Phos., all the fingers of one hand are used to illustrate the extent, as a broader surface is to be covered. This differentiation, as first given by Dr. Shelton, should be kept in mind, as it is frequently demonstrated to us by our patient. (Caust. Pierce)

一本なら Caust. 数本なら Phos. です。

これがたびたび患者さんによって示されると。

広い場合が Phos. で一本なら Caust. (Kali の狭さ)

(Q:他の例は?)

(A: Phos. は夜に悪化し、Caust. は朝に悪化します。)

腹痛があって、一本の指でここだと押さえた場合、これほど観察するということがホメオパシーにおいて大事なことです。

さわらないで、さわらないでー!

ちょっと触ったら痛いけど、強く押される場合は痛くない。

これはとても面白い症状ですよ。

もし皮膚にある神経が炎症を起こして過敏になっているときにそういう症状がでます。

これが特徴的な Chin. の症状になります。

Aggravation. From slightest touch; draft of air; every other day; mental emotions; loss of vital fluids.

Amelioration. Hard pressure; bending double.

Arn. を怪我の時に用いますが、もしかするとそれは使いすぎになっているかもしれません。

Arn. の場合は、誰かがさわろうとすると、それを予期して恐れます。痛みが悪化するかも知れないという触診に対する恐怖があります。

Quid=感覚

UBI=ロケーション。頭頂なのか後頭部なのか。

CUR=Cause

Acon.なら突然の寒い風や恐怖で悪化します。冬に使います。

Rhus-t. Dulc. Thuj.などは雨に濡れること。

Bry.は寒さから冷たくなる時(?)

Quamodo=タイムモダリティー

午前0時から2時に悪化するのは、Ars.の特徴になります。

午後3時の悪化は、Apis.の特徴です。Bell.も。

午後4時から8時までならLyc.です。

この知識をどういう風に拡大していけるかはレパートリーから学べます。

99.99%のホメオパスはLyc.のタイムモダリティーを知っています。

もし患者さんにいつ悪化するか聞いてみて、ミッドナイト夜中までは痛みが悪化してしまふという場合、

ミッドナイト以降好転する場合で、甘い物が好き、暖かい物が好き、おならをすることで好転する、

するとLyc.と似ているのですが、時間モダリティーが合っていないと誤ってしまいます。

Lyc.を処方するか迷います。

Generalities; MIDNIGHT; after, amel. (1) : 3Lyc.

レパートリーを見ると、夜中以降に好転するレメディはLyc.がたった一つだけあること

が分かります。

知識は毎日勉強して増やしていかないといけないものです。

Quando = 条件に関するモダリティー

もしこれをしたらこれが起こるといもの。

食事をしないと頭痛が起こるなど。

Quibus Auxilus = コンコミット

レメディを選ぶときに助けとなります。

Dulc.について

突然寒い寒気や雨にあたることで悪化します。

熱、くしゃみ、などが出たら、Dulc.を考えます。

もう一つ考慮すべきなのは、過剰な粘液の分泌があることです。

突然の雨に濡れた後に、何回もくしゃみが起こる場合、1枚のティッシュでは足りない。

何枚も使うなら。

1枚で足りるなら Dulc.ではありません。

Increased secretion of mucous membranes; perspiration being suppressed from cold.

雨の後、身体のだこかが痛む場合は、Dulc.ではありません。

アトピー性皮膚炎の場合でも、分泌物が床を塗らすほど沢山出してしまうことです。

これは泣いているような湿疹と言われます。

過剰な分泌物を出すこと以外の Dulc.の特徴は、蕁麻疹です。

夏に突然雨が降って、Dulc.の人なら、発疹があったとします。こういう冷たい水を当てています。

Dulc.の人はペットボトルのような冷たい物を当てることで好転します。

Rhus-t.の人は暖かい物を当てることで好転します。

原因としては同じ雨に濡れることですが、Dulc.と Rhus-t.ではモダリティーが変わります。これがホメオパシーです。

Dulc.の特徴的なところを見ます。

雨に当たること、過剰な分泌物、突然の天気の変化、暑さから雨など、それが特徴になります。

(10 分休憩)

Q)

A)

次に Dios.を見てみます。

最初のステロイドは、Dios.から取られました。

ステロイドが沢山入っています。

特に腹部の痛みに対して処方されます。

昨日、腹痛の時にストレッチする人の話をしました。

こういう場合です。

腹痛のある子どもが後ろに反るような感じに鳴っていて、頭を後ろにする場合は、Dios.を考えてください。

足の場合も同様です。

坐骨神経痛のときに、足を伸ばしています。

これは Coloc.と真逆です。

Coloc.は前に屈むことで症状が好転します。

後ろに反って好転するなら Dios.です。

Colic pains: agg. from bending forward and while lying; amel. on standing erect or bending backwards (rev. of Col.).

Dios.は多動性の子どもにも使います。

Amelioration. Motion; walking difficult, compelled to walk even though tired.

いつも歩き回りたがる(と好転)。

Kalm というレメディもあります。

PAIN IN PIT OF STOMACH; WORSE BY BENDING FORWARD;
RELIEVED BY SITTING ERECT.

カルミアと比較しないといけません。

ケントのレッサライティングのケースで

右の卵巣に痛み+酸っぱいたくさんの汗+口臭+身体を覆っていないときに寒気+喉
の渴き+落ち着きのなさ=？

モダリティーや全体性とかいろいろなところを考慮してレメディを処方しますが、長くケー
ステーキングをしても、ひろってくる症状は4つとか5つになります。

このレメディが何かというと、Merc.

舌が湿っていて多くの唾液が出るのが Merc グループの特徴です。

次のケースです、ケントの著作からです。

胃の痛み+吐き気がするので朝食を嫌う+沈んでいく感覚、とくに朝食の前に胃が沈
んでいく感覚がある+休むと好転+身体的運動で悪化=？

Kali-bic.

分泌物で有名ですが、これが含まれていないのです。ケントのすごい処方です。

どんな分泌物も粘液性が高くて、ぐんぐん伸びます。
唾も鼻水も、床に着きそうなくらい。
ティッシュで取ろうとしても、延びていくのが特徴です。

もう一つ特徴的なのが、痛みが、指先一本でここですと指し示すところでは

Kali-bic.は胃の痛みや胸焼けと膝や肩の痛みと交互にきます。どちらかがあるときに、片方がない。

A.C.アレンによると、

体温の上昇が上がれば上がるほど頻尿になる+体温が上がっているときに知能がはっきりする、シャープになる
また熱が出てるときに綺麗な洋服を着たい、綺麗なシーツで寝たい場合＝？

Ars.は全てが真っ白であること、きれい好きであることを私たちは知っています。靴でも。

Ars.は非常に心配性で、何が起こるんだろう、どうなってしまおうと。

ここでよく見ないといけないのは、体温の上昇とともに思考がクリアになる。

アレンが処方したのが、Pyrogen です。

私たちのたいかたちがどうやって処方したか。

メンタルと身体を合わせていた。

胃酸過多、むねやけ、腹部にガス+胃の痛みが焼け付くよう+夜の間痛みが悪化する+窒息の恐怖、呼吸がちゃんとできていない+宗教性がある+非常に高慢で偉そう
＝？

傲慢な人は、態度から判断することになりやすいです。

ある人は、ドクターが悩んでいるときに、最後の時間に、あなたはいくら診療費をとっているのですか？という、もっと取ればいいのに、といったので、Plat.を処方した。

私を見ているドクターはもっと診療費をとるべきであるということです。

また椅子に座る様子が、私が座るのには充分立派ではないという態度を見ても傲慢さ

が分かります。

Plat.は女性の傲慢さや自信満々な人に多い。

先ほどの男性の場合は Robinia というレメディです。

名誉を求める、天皇よりも優れていると自分自身を考えます。

Smile please

診察中に笑うとしたら、貴重な情報となります。

子どもの時にどんな病気を？と聞くと、笑ってどんな病気もありませんと言いました。

こんな風にドクターの質問を交わしたり、症状を抑圧することができます。

もしご主人との関係は？ときくと、思いつきわらって、とてもいいですよというなら、何かをかくしています。

笑うということはレメディを選ぶ上でとても重要です。

特に不必要に笑う場合。

もし関係性が悪いのに笑っている場合は、気をつけないとレメディ選択を間違えます。

質問に答えるときに笑う場合は、Bell.と Aur.

です。

Bell.はとても喜びに満ちあふれた美しい女性です。

Aur.はいつも自殺することを考えています。

もし患者さんが笑い続けた場合、心のトラウマを隠しているのではないかと考えてください。

もしかするとそれは心の中にたくさんの悲しみや苦痛があるときに、笑いによって、笑顔で反対に投影していると考えられます。

笑っているとしたら、Bell.や Puls.のようにいつも喜びがあふれている場合だけでなく、

悲しみや苦痛を秘めていて、ある日突然自殺してしまうことがあるかもしれません。

これは真逆の感情の投影かも。両親の離婚や彼氏との別れなどがあるかもしれません。

本当は内部では非常に悲しんでいるけど笑いとして表現する場合、臨床の経験からどうして笑っているか考えないといけません。

Bell. Ign. Aur. Agrimonia

Has masked troubles; is anxious and worried internally, has forced cheerfulness externally; hides ones sufferings, even though suffering internal torment; is full of interest in life; is a daredevil and reckless in all ways, is active and restless, always on the move, requires little sleep, is interested in the occult and magic, makes believe one is happy and cheerful while at heart one prefers death, seeks excitement, desires, stimulants and is worried by an imaginary prosecutor.

(Agri.)

悲しみを抱えている、でも外向きには陽気にしている。
自分が幸せで陽気であると思わせたがる。でも心の中では死にたいと思っている。苦しみによって内部がとても痛めつけられているのに、それを隠そうとしている。
でも生きたいという気持ちで一杯である。

特に現代ではよく使われるレメディではないでしょうか？

お父さんやお母さんが、ガンを患っているとして、この何十年間ずっとニコニコしていて何も文句を言う人ではなかった、なぜガンを患うのでしょうか。
心のトラウマの連続を誰ともシェアしなかった。これがガンを作ったと。
ずっとニコニコしていますが、いきなり悪魔に変身したかの如く、向こう見ずなことをやらかそうとします。時速 200 キロで車を運転したり。

今までに何も病気をしたkとおがなかったという人です。
そういうときにこのレメディを考えてください。
感情が腎臓や膀胱や、に移っていきます。

この植物には、11 種類の抗がん剤になるような物質が含まれています。

今までは一般的なところでした。

ここからより特徴的なところはマテリアメディカをみます。

1 おならの後に吐き気が好転。

2 タバコで食欲がなくなる

3 喫煙で胸焼け

4 鳥肌がたつ胸焼け

5 せつの再発、怪我の場所

6 腰痛、怪我のあと

7 胃痛、腹満とともに。

上のみつつなら Bell.です。

4 胸焼けや胃酸過多のときに、毛が逆立つときは Calen.です。

とても特徴的な症状ですね。

HEARTBURN WITH HORRIPILATIONS.(ベリケ・Stomach、Calen.)

5=Kali-c.

腰痛の場合は、Arn. Rhus-t. Ruta.をよく使いますが、Kali-c.を紹介します。

Back; PAIN; Backache; injury, after (7) : 3Hyper., 2con., 2kali-c., 2nat-s., 2thuj.,
calc.

ケントのレパトリーをみると、怪我をした後の腰痛は Kali-c.だけになっていますね。

そういうわけで、沢山マテリアメディカにかかれているので迷子になりそうですが、特徴的な症状を見つけることです。

主訴とともに起こるコンコミットメント。

Roberts.はセンセーションの巨大な辞書を書いた人です。

眠気とのコンコミットメントがここにかかれています。

All the ailments are accompanied by drowsiness and sleepiness (Ant. t., Op.) or

an inclination to faint even from slight pain (Hep.); complaints cause sleepiness.

どんな症状にも眠気が付随し、あらがえない。

料理中でも授乳中でも。

この「眠気」が不随症状として出てきたとき、それに対するレメディになります。

眠気がいつ起こるのか、でそれぞれレメディが変わります。

食事の後、性交の後、性交中でも、

反対に、全然眠らないという症状もあります。

ずっと継続している不眠症が Thuj.に見られます。

Persistent insomnia. (ベリケ)

長く続く不眠症も特徴的です。そこからレメディが分かります。
胆石によく効くレメディもあります。
コレステリナムです。

Gallstones and insomnia. (ベリケ)

逆に胆石はあるけど眠気が襲ってくる人、とくに食後は、
Obstruction of gall ducts. Biliary calculi. Jaundice.

TENDENCY TO SLEEP AFTER EATING; much flatus; ascites

Thuja.

もしリウマチがあつて不眠症を訴えるなら、Thuj.になります。

関節痛があり、胃酸過多がある場合、マスターが処方したのは、

Actea spicata

Is a rheumatic remedy, especially of the SMALL JOINTS; tearing, tingling pains characterize it. WRIST-RHEUMATISM. Pulsations over whole body, especially liver and renal region. Cardiovascular spasm. Pains worse from touch and motion. 主訴は関節痛、付随症状として胃酸過多を訴えた場合は、Act.になります。

子どもが熱と便秘で、2, 3 日出ていない。

Bry.にしようかなと思います。

でも観察をすると熱がある、便秘、それにプラスしてじんましんがあるとします。

HIVES, with fever and constipation. Roseola. Erysipelatous inflammation, especially around abdomen. Circumscribed, lenticular patches, with itching; mottled appearance. Chronic urticaria in children. Bullous eruptions. (Copaiva)

付随症状をみるのが助けになります。

どういう風に病気を診ていくかが私の本に書いてあります。

日本のお子さんには、非常にアトピー性皮膚炎の子が多いと聞いています。

そういう子で非常に痒いときに熱を出していたら、Rose バラから作られたレメディを考えてください。

Skin symptoms accompanied by febrile symptoms.

熱を伴う皮膚症状とでます。Primula obconica [Prim-o.]

Primrose ワイルドローズです。

マテリアメディカを学ぶときに、コンコミットメントが非常に重要になります。

ガンの患者さんの場合、口角炎を患っている人が沢山います。

いくら保湿剤を付けても治りません。
そういうところから、ある種のレメディグループが。

Nit-ac. Nat-m. Cund.

毎回、西洋医学の抗がん剤が出たとき、すばらしいですよってマーケティングされますが、そんな感じで非常にガンに良いと出てきました。
今ビジネスはマーケティングによるところが大きいです。

名前は出ませんが、ノーベル賞受賞者で、ビタミン C で癌が治ると言った人がいました。
また数年後それはガンに聞かないとノーベル賞を取った人がいます。

コレステロールの理論もわかりです。
アメリカの協会では、コレステロールと心臓発作とは何の関係もないと言いました。ですから非常に脂肪がおおい食事をして何も問題ないとされました。
それまでは 30 年間くらい、できるだけ脂肪のおおい食事はさけましようと言われてきました。

Condurango でも同じように、最初は非常にガンに良いと言われました。胃がんの患者さんをこのレメディが救ったことがあります。ホメオパシー的な適用は何かというと、バーネットがこのグループのレメディを胃がんと結び付けたわけです。
ブルービングの過程で口角炎を起こしました。
そこからバーネットは悪性腫瘍で、口角炎を呈していたら、Cond.が良いと結論づけました。

よく子どもにあります、舌が白くミルク状に厚く覆われていることがあります。まるでミルクのようです。

Ant-c.です。

このレメディはたいていぽっちゃりしています。
また綺麗にされたくない。まるで豚のようということです。
また太陽に耐えることができません。
牛乳を消化することができません。

それが Ant-c.の特徴です。

またセンセーションも特徴があります。

げっぷをしたときに前に食べたものの味がします。

belching, tasting of ingesta. (アレン)

舌の特徴は Ant-c.

+Sulph.の朝の 4 時、5 時に下痢でトイレに駆け込む

+排便の前にお腹がゴロゴロとなる Nat-s. =

Enterococcin というノゾーズです。

非常に懐疑的です、だからレメディは飲まないと言います。

私はこの水は飲まない。もしかしたらこれで私を殺そうとしているかもしれない。

これは Hyos. や Lach. にみられる特徴です。

この症状が更年期にだけ猜疑心が出てきた場合は、Cimic.になります。

この薬を飲んでという、財産を狙っているんでしょうという人は Cimic. です。

普段は Lach. を処方しますが、寒がりなら Cimic. を考えます。

頭蓋骨にガンができていて+舌をうまく使えない、麻痺で=Dulc. をクラークが処方しました。

このようにコンコミットメントからレメディを処方することができます。

チフスの患者さんで、片目の瞳孔が開いていて、反対が収縮している。これは

Colchicum がドクター・・・によって処方されました。

普段は Colch.をリウマチに使うことが多いでしょう。

特に食べ物の匂いで吐き気を催す場合。

遠くで料理の匂いをかいだときに、お母さん料理をやめて一っというときによく使われます。

ある女性で、何年もリウマチを患っていて、痛みはないけど腕が重たい、と言った場合、とてつもなく腕に弱さや力がないので、髪をとかすことができない。

このリウマチの患部が弱さや力不足を伴う場合は、

Colchicum が処方されます。

ケントが処方しました。

もし腕を上げようとして肩関節に痛みがある場合は、Colch.ではありません。

四十肩のように自由に動かさず固まったときは、違うレメディが必要になります。

どんな病名であっても特徴を常に意識するようにしてマテリアメディカを読むといいでしょう。

麻痺や痺れのレメディなら、

Xan. Cham. Acon. Gnaph. Caust.など。

もし頬を殴られたら、まず Arn.

痛みはなくなりましたが、そこをつまんでもなんの感覚もない場合。Arn.は麻痺を治すことはできません。

Xanthoxylum.を Arn.の後に使うといいでしょう。

鼻炎があるとき、肩の間に寒気を伴う場合、まるでだれかが氷を当てがっているように感じる場合。

Am-m.が使われます。

同じ Am-m.であっても、坐骨神経痛に使うことができます。

それが座っているときに悪化するとき。

もし立っててもいいでしょうか？と聞かれるとき。

立っているときと横になっているときに好転するなら Am-m.の坐骨神経痛です。

Am-m.のマインドとして、怒りがケントのレポーターに載っていますが、食べることで好転する怒りとかいてあります。

もしいらだちが食べることで好転するなら、Am-c. ・・が使われます。

Mind; IRRITABILITY; eating, after; amel. (5) : am-c., am-m., kali-bi., nat-s., phos.

単に覚えているのではなく、臨床で使うので記憶しているのです。

これが特徴的なところですよ。

もし鼻かぜでティッシュを使えば使うほどお腹がすくレメディはなんでしょう？

Sul-ac. All-c. Hep.が考えられます。

診療はそんなに難しいことではありません。

どのように患者さんがふるまっているかをよく観察してください。

もしお腹がすいたときどんなものを食べたいか、

生理の前後でどうなるか、家族で観察してみるといいでしょう。

女性の場合は月経の前、中、後で、どんなコンコミットメントがあるか注目すれば、たくさ

んのがわかります。

月経中に吐き気の人もあります。
扁桃腺炎や喉の痛みが生理前にあるので、明日生理が始まることが分かる人もいます。
生理の前に失声する人、
食欲が増える人、減る人。
顔にニキビができる人もいます。

喉の痛みがある場合、Gels.を見てください。

Aphonia and sore throat during menses.

月経の間に失声。

Mag-c.をみると、

SORE THROAT BEFORE MENSES APPEAR.

生理の前に喉が痛くなります。
月経の前に鼻かぜ、鼻づまり。

Before menses, coryza and nasal stoppage.

Lac-c.をみると、

Sore throat beginning and ending with menses.

喉の痛みが月経の始まりと終わりにあるとあります。

月経の喉の痛みでも、これらのレメディを区別する必要があります。

Lac-c.ならへびの夢を見たりします。

線がへびのように見えたりする。
物忘れが激しい。朝に何を食べたか思い出せない。

Mag-c.は肉に対する欲求がとても強くあります。

牛乳への不耐性もあります。非常に寒がりです。

多くの場合は、幼少期に父親を亡くしている、孤児であるという症状もあります。

次はモダリティーです。

マテリアメディカを理解するには、特徴的なモダリティーを理解する必要があります。

Bry.は邪魔されたくない、というホテルの札がありますが、

完全な休息で好転します。

Rhus-t.は落ち着きがなく、熱の場合でもしょっちゅう体位を変えます。

ずーっと身体を動かしています。動く为好転します。

アイデンティティマークとして、もし仏陀のように座っているなら、Rhus-t.は選べません。

他にも特徴的な体位があります。

もし吐き気があって、自分で指を入れて吐くようにしむける場合は、Nux-v.の症状です。

もし深夜以降に悪化、痙攣性の咳が朝まで見られた場合、

また朝以降は一切咳が消えますが、

また翌日に咳が出て、それが痰がでない、背中を横にしたときに・・の場合は、

夜中の悪化だから、Ars.をまず考えます。それでも効かない場合、ケントのレパートリ

ーをみて、

乾燥した咳、

Cough; DRY; midnight; lying; on side amel. (1) : 2nux-v.

咳をするときに脹ら脛が痛むときも Nux-v.を選ぶことができます。

Extremity Pain; LEG; calf; coughing, on (1) : 2nux-v.

(休憩)

Q) 四十肩なんですけど、何か？

A) 左右は？

ひだりです。

Ferr-met.があります。

(・・・)

右肩が悪い時ですが、

Mag-c.があります。

Tearing in shoulders as if dislocated. Right shoulder painful, cannot raise it.

(SANG.) (ボーリック)

痛くて上げられない。脱臼したかのような痛み。

また牛乳を消化できない。

肉を好む。

非常に寒がります。

Sang.も右肩の痛みに良いレメディです。

非常に暑がりです。

日に当たることに耐えられません。

手の平、足の裏が焼けるように熱いと感じる人です。

右腕を上げるのが難しい。

アレンを見て。

Rheumatic pain in the right arm and shoulder (left, Fer.); cannot raise the

arm, agg. at night.

夜に悪化します。

腕を上げることができない。

右腕と右肩にリウマチ状の痛み。夜に悪化。

Mag-c.はすごく寒がりです、

Sang.は暑がります。

もし Injury があるとき、スポーツ、バスケットなどをして腕が上がらなくなったことがあれば、

Arn.のあとに Ruta.がいいです。非常にめざましい改善が見られます。

四十肩に戻りますが、もし風邪を引きやすい人で、Mag-c.のような咳をしやすい人なら、

また家族に結核の患者がいらっしゃる場合、

もしくは子どもの時に結核を患っていた場合、

そして今肩があがりません、とても動かすのが困難ですと。

家族歴に結核がないか、もしくはかかったことがないかを重点的に見ます。

ドクターの中には結核の傾向がある人には、右肩の四十肩が特徴的であるという人もいます。

Asclepius tuberosa

Rheumatic joints give sensations as if adhesions being broken up on bending.

関節のところがものすごくきつい感じになっていて、むりやり上げようとするとう壊れそうな感覚があるものです。

四十肩を治すときには、非常に深いときには、アンチマヤズムズマティックなレメディが必要です。

Syph.です。

ほとんどの四十肩は夜に悪化することもあります。

Rheumatism of the shoulder joint, or at insertion of deltoid, agg. from raising arm laterally (Rhus - right shoulder, Sang.; left, Fer.).

腕を後ろに回すことができません。

Ferr-m. Mag-c. そして特に結核に関連する時や咳があるとき、Asc-t.を考えてください。

そして怪我をしたために肩が上がらないときは、Arn.の後に Ruta.です。

左肩がいたくて、数ヶ月後や1年後に右に痛みが移動した場合は、Lach.です。

左肩から右なら Lach.

右から左なら Lyc.です。

もちろんその他の Lach.様、Lyc.様の症状があることが必要です。

Q 僕のは怪我からです。ポータンシーは？

A200 くらいからでどうでしょうか。古ければ古いほど、高いポータンシーを使います。

もしそれが急性期のものであるなら、中等度のポテンシーを反復します。30C や

200C

Q) リウマチ様の痛みとありますが、自己免疫疾患のリウマチとはちがうと思いますが、どのように考えて読めばいいのでしょうか？

A) アレンのキーノートは 200 年前の物です。自己免疫疾患とは最近のもので

リウマチズムというのは、関節の病気です。

広い意味では、リウマチによって筋肉も影響も受けます。

ここでいうリウマチの痛みというのは、関節の痛み+腫れといったものを考えられてはいかがでしょうか。

古い本をちゃんと読む場合は、古い辞書を使わないといけません。

アレンでは、Med. が淋病菌 (Gonorrheal virus) とありますが、今は間違いとされています。現在では細菌だと言われています。

しかし当時ウィルスという言葉は今のような厳密な意味で使われておらず、何かの菌に冒されているときはウィルスとされていました。

ですので当時の辞書を使ってひもといていくことが重要です。

Q) 古い辞書とは、医学辞書なのか、ホメオパシーの本なのかどちらですか？

A) 医学的な辞書のことです。

大きな図書館にいけばあります。

ホメオパシーの医学用語をかいである辞書があります。

Yasgur の辞書があります。

でもご提案したいのは、古い書物を読んだ場合、一語一語にすごいこだわるのではなく、全体像をつかみ取るようにした方がいいと思います。といいますのも毎日医学用語は変化していくからです。

自己免疫疾患と言いましたが、今は関節炎が自己免疫疾患であるといわれています。

これはリウマチという言葉について最近使われるようになった言葉です。

科学も医学用語も変わっていきます。

これをいちいち全部フォローするのは大変です。

例えば、女性に多いのは、大腸菌による尿路感染から、焼けるような感じや寒気を感じている人が増えています。

でもそのほとんどの場合、シナリオがどんどん変わるんです。

尿路で大腸菌が増えるけど、全く症状が出ないこともあります。焼け付くような感じがあるけど寒気を感じないこともあります。

マラリアですが、今日のマラリアは寒気を感じません。

古い医学辞書を見ると、4F という言葉があります。

Forty 40 才以上

Fertile 妊娠している。していない女性は胆石が出ない

Flabby 太っている

F Lesy 筋肉質ではない。ぶよぶよ。

そういう人に胆石を発症すると言われていた。

今は若い人も胆石を発症したりします。

医学的な知識もどんどん変わっていきます。

Q) 耳鳴りではなくて、頭の中で音がするという方がいますが、レパートリーやマテリアメディカを見たらいいか？

A) マテリアメディカにいっぱいそういう症状があります。

脳が水の中で揺れているような感じとか。アレンの Rhus-t.をみて。

Headache: brain feels loose when stepping or shaking the head; sensation of swashing in brain; stupefying; as is torn; from beer; returns from least chagrin; agg. from sitting, lying, in cold, amel. warmth and motion.

耳でも同じです。
痴呆(?)でも同じです。
脳が乾燥して、同じような症状が出る。

Q)患者さんは40代なんですが

A)その人の過去にどのような症状があるかをみてください。

Q)風のような音がするそうです。

A)どんな音?

Q)ぼーって。

Noise brain で見てみると、たくさん出てきます。

おそらくそういう頭で音が鳴る人は、貧血の場合があるので、ヘモグロビンを調べてみてください。

Q)貧血があると言っていました。

Q)Cocc.を先生が出されるときに、必ず酔いますか?って確認をされて、酔いやすい

というときにCocc.を出されますが、

酔いにくいときは、どんなことを患者さんに質問されますか?

A)他にもCocc.を処方するような症状があります。

苦しむこと、苦痛への恐れ。

Cocc.は月経と関係のある症状があります。

Bad effects: from loss of sleep, mental excitement and night watching; feel weak if they lose but one hour's sleep; convulsions after loss of sleep; of anger and grief.

During the effort to menstruate she is so weak she is scarcely able to stand from weakness of lower limbs (Alum., Carbo an.); after each period hemorrhoids. 生理の期間中に非常に弱く感じる。特に下肢が弱く感じるのほとんど立ってられない。生理の後いつも痔になる。

どのようなレメディであれ、たくさん症状があります。すべて一人の患者さんに起こるとは期待できません。そのうちのいくつかの症状がまさにこのレメディであるという特徴的な物であるはずで

Cocc.のマインドの特徴として、侮辱を受けたときに、非常に悲しくなる。

Mind; SADNESS; insult, as if from (1) : 2cocc.

しかし怒った後肝臓が痛くなります。

Abdomen; PAIN; aching, dull pain; Liver; anger, after (1) : 2cocc.

これもひとつだけです。

怒った後に肝臓が痛くなる、影響があるときは、Nux-v.ではなく、Cocc.を考えます。

ですから一つ一つのレメディを同定するのに、それぞれ別々の部位が関わってきます。

Q) {0>1>1}とあるのは？

A) 版が変わると、強さは変わりますので、あまり気にしないでください。私が見る度に変わっています。

メンタルに関して、バンブーがたくさん出てきますが、誰がプルービングしているか分からないのです。

マテリアメディカをみれば、たくさんの症状が載っています。それを全て覚えることはできません。

でもどのレメディにも、中心となる核となるポイントがあります。そこを覚えるか、マテリアメディカで見て覚えることになります。

すでに Lach. のことは学んでおられると思います。

マテリアメディカをみると 5000 以上の症状が出ています。

全てを覚えることは難しいです。

しかし、そのうちの 5 から 7 つの症状を覚えるだけで、他のことを周りに関連づけられま
すし、それで Lach. をイメージすることがあります。

Lachesis muta が本名です。

Muta とはサイレンスです。ミュートとありますね。

音がないという意味しています。

Lachesis とは、不運を意味します。

ギリシャ神話では、命の糸を切るということになります。

Lachesis muta とは、病気で音がなくなり、命が切られてしまうという意味になります。

ギリシャ神話では Clotho と Lachesis と Atropos が出てきます。

Lach.は命に危険が及ぶような、非常に危険なものとなります。それを行動から見ていきます。

そこからどういう人なのかを理解していきます。

世界中旅行に行けますが、今日。

動物園にも行けます。でも Lach.は動物園にはいけません。

Lach.は閉じ込められるのが大嫌いです。一旦そういう目に合うと食べることをやめます。

アメリカでは動物園では人工的にアマゾンの雰囲気を出しておきますが、しかし Lach.はえさを食べませんでした。

というようにどこかに閉じ込められることを嫌います。

自由に生まれて来たので、オープンスペースが好きです。

Lach.の人はきつい衣類には耐えられません。

へビのように、衣類を着ない方がずっとずっと心地よく感じます。

へビは冬に冬眠をします。同様に、Lach.の人も冬になると症状が何もなくなり、すごく調子が良くなります。

春まで冬眠していますが、Lach.の患者さんは春になると全ての症状が戻ってくるといいます。

もしへビにかまれた人が入院してきたら、医師は眠らないように言います。夏によくへビにかまれて入院する人がいました。というのも、寝てしまうと、その間に蛇の毒がどんどん強まっていくからです。

一旦寝てしまうと、その人を起こすことが非常に難しくなります。毒がその人の中で毒性の症状を引き起こすからです。

Lach.の3つの特徴で、

寝ている間、寝て悪化、寝て起きたとき悪化です。

寝て起きたら非常に具合が悪いです。

自由さがあり、きつい服を着れない。

冬の間の方が調子が良い。

春と夏に悪化する。

これが Lach. の症状です。

番組を見るとわかりますが、どんな毒蛇もまっすぐかみつくことはありません。首をねじって噛みつきます。

そして左、左から右という特徴が出ます。

ヘビの一番の特徴は、喉です。喉を掴むとヘビは弱まります。

マテリアメディカをみて、喉をみると、喉に関わる場所にはすべて Lach. の最も弱いところではあります。

ヘビは水、液体を飲むことができません。

でも小さな獲物はそのまま簡単に飲み込みことができます。

Lach. の人も同じです。喉が痛いんですけどお水を飲むことができません。でも固形物は食べられますといえます。

ヘビの特徴がマテリアメディカに出ているのと全く同じです。

ヘビに噛まれた後、血液は分解され、かまれた場所は黒く変色します。

なんらかの感染症で黒やムラサキになったら最初に考えるのは Lach. です。

感染して黒く紫色になったらばしょ、そこを触られたくない、覆いたくない、つめたい方がいいときは Lach. です。

毒蛇の舌をどのようにつきだしているか、前後に出しています。もし人でこういう風にし
ている人がいれば、Lach.を考えて見てください。

舌はおしゃべりに使うものです。Lach.もおしゃべりするのが特徴です。

病状は左から右に移動する。

非常に暑がり。

冬であっても、ちょっとだけ被るだけで大丈夫。

窮屈な服はたえられない。非常に不快に思います。

睡眠中、睡眠後に悪化です。

朝に悪化することになります。

朝に自由じゃない、疲れたと感じる、症状の悪化を感じます。

ヘリングはプルービングをしましたが、その後シャツの第一ボタンを止めることができな
くなりました。一生涯。

アレルギー的なくしゃみが朝起きた時に出てきます。

非常に暑がりできつい服を嫌がる、睡眠後に悪化するなら、

Lach.を考えてください。

これが Lach.の中核となる症状です。

どのような本でもこれが中心的な特徴としてかかれています。

左から右へと移る、首、お腹周りのきつい物が嫌、多くの分泌物が出る、舌を使う(おし
ゃべり)、感染した場所が黒か青くなる、暑い、熱が嫌、冷たい物を当てたがる。

これが Lach.像を理解するときの土台となります。

これを元にご自身のマテリアメディカを作ってくださいれば良いと思います。

基本となる性質や特徴を、これをもとに付けていけば良いと思います。

(休憩)

Lach.は左の主訴が有名ですが、過去のマスターは右の症状にも使っている場合もあります。

正直にいいますと、尊敬する荻野さんに呼ばれましたが、たった一つのレメディでも学び切れたら幸福なことです。それくらいつまったものです。

私であっても Acon.をどういう時に使えるか、全ての状況は理解していません。

では少しスライドを見ていきましょう。

Q) マテリアメディカの中で基本となる部分がどこになるのかを教えてください。ポールドやイタリックがあるが。

A) ではマテリアメディカの学び方の PPT を出してください。

Methodo of studies

Old method

1 Keynote

2 Red lines

3 Pictorial

4 比較 このレメディと Bell.や Dulc.と比較するなど。

1 古いプルービング

2 新しいプルービング

3 再プルービング

4 臨床

5 病理

6 親和性 アフィニティー。例えば脳や胆石、肝臓、リウマチなどに関連するものがあります。

7 モダリティー

8 ケーススタディー、古い症例

9 レポートリー

10 現代のホメオパシー

11 マテリアメディカの誤りについて追記すること

新しい方法

1 ビソルカスエッセン

2 Reebes のサークル

3 サンカラ

4 Rosenthan

5 ショルテンなど

キングダムでみることも。

Monera 単細胞 真菌 植物 動物

マテリアメディカの物質

A 分類 ファミリーグループ

B 地理的なこと

C 名前

D 物質構成

E 神話や民俗

F 特徴

シンボリズム

#特徴表示説

#神話

#伝説

他にも、植物学、鉱物学、動物学、身体学、化学、・・・

毒物学、栄養学、内科、アーユルベータ、漢方、民間療法

ハーブ、歴史、実験、テーマ、新しい情報、更新された情報、などそれぞれの物質の情報です。

それぞれどれについても説明できますが、6ヶ月くらいかかります。これらを組み合わせたときに初めて理解できる。

ソクラテスは、毒ニンジンの毒を服用しました。

Conium でした。

プラトンはその時の状態を記述しました。

毒を飲んだ後にソクラテスの足がどンドン動かなくなってきました。

だんだん呼吸が短くなりました。

その後手を上げることができなくなりました。

そして話すことができなくなった。

毒ニンジンを飲んだ後にどういう風に症状が出たか、とても綺麗に記述されています。

麻痺は下肢から起こって段々上昇して、ずっとしゃべり続けていました。

現代医学の本を読んでも、末端の神経から影響を受けて、ギランバレー症候群。

足に症状が起こって、徐々に上がって、呼吸器系の症状、最終的に脳までいって、亡くなります。

ある子どもが、ギランバレー症候群と診断されていました。

このとき Conium をレパートリーで勉強することはしていませんでした。アレンのキーノ

ートの症状しかしらなかった。

麻痺が下から上に上昇する、それは歴史の本に書かれていて、それを覚えていたの

で、Con.を処方しました。

子どもは治癒しました。

もし現代医学の本をみるとわかりますが、ギランバレー症候群の子は高い確率で亡くなります。

後にレパートリーを見たときに、麻痺が下から上がってくるとかかかれていて、それは

Con.でした。

どんな情報もマテリアメディカを理解するととても大事なものとなります。

MIND について

現代では人間関係がとても希薄です。簡単に壊れてしまいます。奥さんや息子、彼氏との関係がうまくいっていないという悩みが多くなっています。

子どもは自閉症になっている、多動、薬物中毒になっている、反社会的になっている、社会が徐々に変わってきています。

マテリアメディカをどう使いこなすかも変わってきています。

現代の状況が変わってきているので、マテリアメディカの理解も変わってきています。

CONFLICTS

夫婦間、親子間にたくさんの衝突がみられます。

つきない野望があっても能力は限られている。
欲望と達成できることの間には大きなギャップがあります。
なので、みんな Ign. のようになってしまいます。

現代では、Ign. Staph. Nat-m. Lach. Hyos. のようなレメディがより必要となっています。
特にセンセーションメソッドをする人は、臨床心理学を学ぶ必要があります。
何か衝突や矛盾があるときやるべきかどうか。
これらここに上がるとき、矛盾が自分に起こる例です。

Repression 、Symbolism、

心理学の知識がないときにセンセーションメソッドはうまく扱えないでしょう。

もしみなさんがセンセーションメソッドを用いるなら、患者さんの多くは女性になるでしょう。
バイブルを読むと、どのようにして女性が創造されたか。
アダムからどのようにつくられたか。

ここに書いてあるものが女性を構成する。
鉄でも隣でも骨でもなくて、
華の美しさ、とりの歌声、虹の色、風のキス、笑い声、
雲の優しさ、羊のやさしさ、キツネのずるさ、白鳥の動き、鹿の目、そういうものから女性ができていると。

これらが女性を構成するものです。(笑)
とても女性が感情豊かであることが分かります。
すぐに感情的にトラウマを得やすいことが分かると思います。

感情的であればあるほど心因性のトラウマを受けやすくなります。
これらの理由から、ヒステリーや精神的な問題は女性により多くなるでしょう。
もし感情があまり豊富でなく実際的であれば、心因性のトラウマを受けることがすくなく
なります。

哲学・心理学・・・

とても理解するのは難しいことです。
心のトラウマを抱えていても、笑顔だったりします。

BF や GF にかつてはラブレターを書いていた。

今はメッセージを送ります。

I L U と書いたりします。

環境、病気の出方、も変わってきています。
それが分かって、初めてマテリアメディカの使いかたが分かるようになります。

ケースを取るときはどんな側面からでも情報を集めないといけません。家族からなど。
それで症状像を完璧にすることができます。

なので、ホメオパシーの臨床は終わらない旅になります。
一晩でホメオパシーを学ぶことはできません。
しかし楽しめば苦しくはないでしょう。
でもやってることを愛する必要があります。
どんなものでも目を通して、
すると自分自身のマテリアメディカをつくることができるでしょう。

3 個とか 5 個の症状から、これが Acon.だ、Bry.だと。

特有のイメージを本を読めば作ることができます。
するとレメディを理解することができるでしょう。

3, 4 人の兄弟が家で遊んでいるとします。

お父さんはとても頑なだとすると、お父さんの足音だけで判別することができます。

このように患者さんが来た時に、あるく音だけで、Lyc.だ、Bry.だと判断することができるようになるでしょう。

臨床を積み重ねれば積み重ねるほど、熟達します。
臨床で実際学ぶということは、とても長い終わらないプロセスですが、毎日マテリアメディカを読んで、患者さんに適用することで、自分のマテリアメディカを作ることができます。
私よりもうまくできることを祈っています。

とても長い道のりです。終わりのない道のりです。
本を読めば読むほど、どれほど自分が知らないかに気づくはずです。

Lach.にもどります。

ふさぎ込んだ(メランコリック)。
太っているよりも痩せた人によく使う。

更年期や閉経後にとてもよく使われます。
ホットフラッシュ、更年期中の痔、出血。

大酒飲み。

長期にわたる悲嘆、悲しさで発症。

多くの Lach.の人は、このように長いため息をつきます(Ign.)。

アレンを見ましょう。

Involuntary sighing (Lach.);

無意識に起こるため息。

お母さんが何年前に亡くなったというときにため息をついていたら、Lach.や Ign.を考えます。

タッチにとっても敏感、さわらないで！

衣類や寝間着も耐えられない。

それは痛みによる物ではなく、居心地の悪さからきます。

すべての症状、とくに精神症状が睡眠の後に悪化します。

もしくは悪化が患者を目覚めさせる場合。

睡眠中にてんかん、痙攣が起こる。

せつ、よう、潰瘍が暗紫色。
悪性になりやすい。

これが Lach. です。

黒、黒、黒。黒い壊死。

水を飲むことが困難。固形物は飲みこめる。

蛇の毒の構成物はある植物にとっても似ています。

Trypsin トウアズキ

Lach. を商法すると気は、これと迷うかもしれません。

毒性が同じようなものだからです。

話題が、次から次へとジャンプする。
吐き出したがっているように。

寝ている間、寝てからの悪化。

咳の症状があるとき、喉をふれてみてください。

とても悪化して暑がりなら、Lach. を処方できるでしょう。

夫と、怒り、口論、嫉妬の後に。

絶対に浮気をしている！確信がありますと。
きっとそれは正しいでしょう。

毒を盛られる恐怖。

目を閉じると目眩が起きます。
目を閉じることは寝ることと同等だからです。

耳鳴りが、耳に指を入れて振ることで好転する。

子どもの難聴で耳垢がなかった場合、神経は働いているなら Lach.を考えましょう。

(Con.と逆)

もし耳垢がありすぎる難聴の場合は、Conium です。

耳鼻科でいくら取ってもらっても。

花粉症のくしゃみが睡眠後に悪化する場合。
鼻からの水っぽい鼻水が左だけ。
肛門から上昇性の痛みがある。
咳をすることで肛門、直腸に痛みがある。
まるで小さなハンマーで叩かれているような。

寝てる間の咳。
扇がれていたい。遠いところから。

咽頭部を圧迫すると咳。
左卵巣の腫れ。
右下で寝れない。
右で何かが転がっているような感覚。

臨床の症例からみます。

発作が午後に起きた場合、患者がよく話して、首まわりを開けたい場合。

Lach.は朝に悪化するといいましたが、首のきつさに耐えられなくて、よく喋る、でも悪化は午後です。

午後の悪化も Lach.を考えることができるでしょう。

片側の頭痛、顔面蒼白、
ブラック医師は Lach.を処方した。

1847 年英国ジャーナル

足を伸ばすことができずに、両足を引き上げてしか寝られない人に Lach.。

ヘリング医師

Lach.はブラックな潰瘍ですが、ここでは黄色い、または緑っぽい潰瘍に対しての処方
です。

固形物を飲み込み時に激痛がある。

Lach.は固形物は簡単に飲めるとありましたね。

もし水を飲むとそれが鼻から漏れ出る。

ここでヘリング医師がとった症状は、
喉を触られることに耐えられない。
咽頭部の痛みが耳まで広がる。

このように例外はあります。

何かを飲み込んで耳まで痛みが走ったら、Lach.だけではなくて、

それは Nux-v.や Nit-ac. Phyt.などの症状です。

Throat; PAIN; Sorethroat; extending to; ear; swallowing, on (16) : 3Nit-ac.,
3Nux-v., 2elaps, 2gels., 2lac-c., 2phyt.

Nux-v.は咽頭の問題で無視されているレメディです。

Over study 過度の勉強

グロス医師 勉強のし過ぎで悪化したケース

グロス医師 飲酒癖のケース

マテリアメディカを学ぶ王道はありません。

とにかくマテリアメディカを読んで、それを現実にあてはめてください。

(2日目以上)

おはようございます。(3日目)

今日は5時に終わりますが、ホメオパシーの旅はいつ終わるか分かりません。

レメディを与えた後何をしたらいいのか、レメディの反応にいく前に、ひとつケースを。

神経性の Cystic 挫創。

一つ目のレメディを処方してどうなるかは、待つて見るしかないのはご存知だと思います。

実際に病勢が進行しているのか、それは好転反応なのか、それとも医薬(レメディ)的な反応なのか。

それを色んな方法で話をしていきます。

この子は9年間このニキビ症状で苦しんできました。

西洋医学、他のホメオパスにもかかっていたが、なんら良くならなかった。

この少年の家族には強い繰り返すガンの家族歴がありました。

最初に処方したレメディは、Carc.です。

現在の状況と言うよりも、家族歴に処方することでこのように治癒するという例です。

どこからスタートするのか。

今出ている症状のうち、どれを最初に取りっていくのかです。

ひたすらマテリアメディカとレパートリーをどんどん参照していく他はありません。

そういうときにマテリアメディカを理解することが大変重要です。読んで字面をおって、覚えることだけでは充分ではありません。

メンタル的なトラウマがあったあと、よくIgn.を処方します。死別などです。

しかし時には、今出ている症状よりも、何がそれを引き起こしているか、原因論が重要な時もあります。

もしくは何が引き起こしているかという原因プラス、どういうところでその症状が出ているか、両方を考えることが重要な時もあります。

長期にわたって薬を飲んでる人が、なんでそんな質問をしているんですか？私が人生で何をなくしたか分かっているんですか？5万ドル以上の物をなくしたんですよ。

私は子どもを亡くしてしまったとか、財産を全てなくしてしまったとしても、私を大統領にしてくれても、補えるものではありませんといいます。

どういうふうに自分のことを表現するか、それが患者さんの内なる様子を表しています。

Ign.ではそういう精神状態に対応することはできません。

Ign.以外のレメディを処方することで結果が出る場合があります。Sel.です。

EXTREME SADNESS. Abject despair, uncompromising melancholy.

妥協できないくらいのもランコリー。
極端の悲しみ、絶対的な失望感。

Sel.の人は、暑さに耐えられない、太陽の下にいられない人です。熱いお茶を飲むのも耐えられない。それで頭痛になる人です。

Head) Hair falls out. PAIN OVER LEFT EYE; WORSE, WALKING IN SUN,

STRONG ODORS AND TEA. Scalp feels tense. Headache from tea drinking.

強い匂いやお茶で痛くなる。

精神的なトラウマの後に Ign.よりも Sel.がよく効くことがあります。

マテリアメディカ、レパートリーに書いてあることよりも、目の前にいる患者さんが何を言っているかが大事なことが往々にしてよくあります。

レメディを選ぶことは大事ですが、その後なにを期待するかが重要です。
このまま様子を見るのか、レメディを変えた方がいいのか。

PPT)レメディの反応

全体性

- ・まず個々の症状の全体性を意味している。
- ・それは、防滴、原因、局在、進行や方向性、状態をすべてを兼ね備えた事実です。完全な症状とは、三つのことから成り立ちます。部位と感覚とモダリティーです。

完全な症状とは？

例えば頭痛があります。これは完全な症状とはいきません。
どこが痛いのが分からないといけない。

そして感覚です。刺すような、切るようなとか。

そして、モダリティー。押さえた方が良くなるのか。横になれませんか、頭に手を置くと良くなりますとか。

この三つを考慮に入れたことで完全な症状と呼びます。

どこへ痛みが広がるのか、それもその中に含まれます。目から後頭部とか口の方へ広がるとか。

頭痛がしますだけでは十分ではないということです。

次の患者さんがお腹が痛いですというなら、同じように完全な症状を取らないといけません。

症状の現れる部位、臓器、心身すべてを考慮しないとけません。

Sensation 感覚

センセーションメソッドが得意な人もいますが、感覚とはなんなのでしょう？

感覚とは印象もしくは、末端の・・・もたらされる。

センセーションにもモダリティーがあります。

我々のマスターの著書を見てみますと、精神的な症状には不安や緊張、自分が実際何が起きてるのか説明することができないと書いてあります。非常に鬱状態なのでそんなことは説明できませんということもあります。

でも排尿の後に精神状態はぐっと良くなります。

マテリアメディカをみると、メンタル、アラート、ベター、パッシング、ユーリン、とあります。

A sudden great change in him after micturition; it seemed as though everything had become more beautiful and brighter before his eyes, and the sky and trees more joyous and clear; but after a quarter of an hour everything became gloomy again (after five hours). Constantly desirous of sitting along and reflecting.

Eug.排尿の後大きな変化が突然訪れる。何もかもが美しく明るく見える。そして空や木ももっと楽しげにクリアに見える。

同様にすごく酷い頭痛が酷くて、言葉に表せませんということもあります。どんな薬でも私の頭痛に対応できません。でも誰かと話をしたら、例えば自分を他のことに没頭させたら、仕事など。その時だけは頭痛がしないんです。

また不安、緊張でずっと不眠ですという人もいます。

このときに与えるレメディは、Kavakava です。Pip-m.。

Very sensitive. Exaltation of mind. AMELIORATION OF PAINS FOR A TIME

BY DIVERTING ATTENTION. Restless desire to change position.

注意を逸らすことで痛みが好転する。

Urinary and skin symptoms have been verified. Marked modality.

ARTHRITIS deformans. Colic with flatulence.

関節炎にしても同様です。誰かと話をしているときはその痛みがなくなります。

ですので、精神的なものと身体的なものとモダリティーを結び付けてください。

Modality モダリティー

モダリティーとは・・・

モダリティーはレメディ同士を鑑別するときに最も重要です。

皮膚炎で、患部がかくて、皮膚の落屑があるとき、Rhus-t.なら、あたたかいものを当て

ると好転します。

Apis.なら冷たい物を当てると好転します。

このようにレメディ同士を鑑別していかないといけません。

あなたのお父さんがもし突然腎臓病になったら、その排尿の量が少なくて、やけつくような感覚があり、排尿困難があつて、足に浮腫がある。顔にも浮腫がみられる。でも患者さんに喉の渇きが見られなくて、暑がり、という場合も Apis.を処方できます。

同様の状態で、顔が腫れていて、腎臓がちゃんと働いていない、尿が少ない、とても寒がりであった場合、浮腫も同様にある場合、でももっと水を飲みたがるとします。

その場合は、Apoc.を処方してください。

症状を完全なものにするまでは、レメディ同士を鑑別することができません。

Totality 全体性

症状の全体性とは・・・

全ての症状を集めただけではなくて、その症状を通してレメディの全体像がまるで浮かび上がってくるようなものです。

まるで症状同士に関連が見られるようなものです。

その関連性が見られるまでは、ケースを取るのをやめてはいけません。

全体性とはある概念を意味するものと覚えておいてください。

今日道の人を見ると、多くの人がマスクをしていました。鼻炎や目に赤みや、アレルギー反応が起こるからでしょう。

この症状を見てガンであるとか、下痢であるという人はいないでしょう。

このようにしてその症状の全体像を見て、Rhus-t.なのか Carc.であるのか、レメディを選べるようにならなければいけません。

ホメオパシーの処方の基本とされる・・・

一つの症状に基づいてレメディを処方することはできません。
オルガノンの中では、精神症状はとても重要だが、身体症状にも価値をもって聞き出すことが大事だと書いてあります。
それは理論的に関連しているものであるはずです。

なぜ私が身体症状と精神症状の重要性をいうかというと、ホメオパスの中には、低いポテンシーだけをだす人もいます。
他には複数のレメディを同時に処方する人がいます。
そういうひとは精神症状やモダリティーをとることがまれです。
精神症状だけを重要視する人は、身体症状を無視することがあります。
それはまるで精神症状だけでレメディを選ぶことが可能であるかのごとくです。
しかしハーネマンは一度も精神症状だけが唯一の症状であるとは言っていません。
例えば精神症状を取るのであっても、イライラしているのか、優しいのか、精神症状がボディーラングエジの一つだと考えられます。
精神症状はつねにモダリティーが必要です。
難しいことです。分析する人によって異なるかもしれません。

実際の例です。精神だけでは足りない例です。
彼女が私のケースを取って、ビデオに撮ったとします。彼女の前では、話したりしながら、指輪を取ったり外したりします。この行為にどれほどの解釈が心理学ではあるでしょうか。
彼女はこれを見て、結論づけたのは、きっと気持ちが上の空であると。
医師を十分に尊敬していないと捉えます。
もしかしたらこのドクターと性的関係にあると分析する人もいます。
もしかすると、奥さんと別離の状態にあると考える人もいるかもしれません。
これが精神状態を分析するときの問題です。
もしかするともしかするとそこに痒い湿疹があっただけかもしれません。
ただ指輪がきつかっただけかもしれません。

ラジャンであっても、センセーションメソッドを使うことはまれなのではないでしょうか。
感覚は異なる臓器からの発言だととらえることもできます。ですから、臓器と感覚を関連づけて考えてください。

Repetition レメディ投与の反復

1 患者の健康状態と予後

2 病気の性質

3 レメディの性質

混乱があります。オルガノンを読みすぎないからです。

ホメオパシーをとて簡単な物にしてください。まるで家族のことにように身近にしてください。

簡単なものにしてください。ホメオパシーはとてもシンプルだからです。

ハーネマンがオルガノンでいっていますが、原理原則は誰にとっても理解しやすいものでないといけません。

超現代のホメオパスは難しい、複合的で複雑なものにしています。

まず病気の性質を考えてください。

急性の症状なのか、慢性なのか、慢性のものが急性に出たものなのか。

またレメディの性質をしってください。急性に使うものなのか、深く働くものなのか、鉱物界からか、植物界からか。

一体誰に対して処方しているのかも考えましょう。

患者さんは子どもなのか女性なのか男性なのか、とても知的なのか、肉体労働者なのか、そういう全てのことを考慮にいれないといけません。

患者の健康状態と予後についてもそうです。

レメディの後に悪化しているのか、変わらないのか、病気が進行しているのか、良くなっているのか。

病気の性質を理解するために一つ例をあげます。

脳に障害が何か起こっている場合、患者さんは今の状態を把握できません。医師にと

っても難しいことです。

例えば頭に怪我をした場合、医師はまずこう聞いてみるといいでしょう。あなたは今どこにいるでしょう？娘さんがいたら、この人は誰ですか？と。

患者さんが答えられなければ、状態は重篤です。
もし娘です、息子ですと言えたなら、名前を聞いてください。
名前は……というなら、また考慮してください。

もし脳血管に異常があるばあいは、ICCU に入れるよりもレメディを飲ませた方が、とてもとても良い結果になるかもしれません。

例えば、家族が脳出血などで、身体が冷たくて、頭部だけが暖かい。救急車を呼びます。それまでにとにかく Arn. を与えてください。5 分ごととか 10 分ごととか。

Arn. は出血を吸収することができます。痛み止めにもなります。まるでアスピリンのように働きます。

2, 3 日前は無意識状態で、今 ICU で意識を回復しました。

いったいだれがここへ連れてきたんだ！！

私はこんなに健康なのに、誰だ？！

そんな場合も Arn. の状態が続いています。ことの深刻さを理解できないのが Arn. の状態です。

他の人で、意識を回復してから、この人は私のむすめで……す、となってから昏睡状態に陥るとします。

言い終わってからまた昏睡状態になる。これもまた Arn. です。

「彼女は・・・」と完全に言葉を言い切らないときは、Bap.を処方してください。

脳血管に異常が見られた場合、言語を司るところに異常が起きていて、「かの、かの、かの、・・・」という場合は、レメディは Bothrops です。

We should expect to find under these remedies the symptomatology of thrombosis, also thrombotic phenomena, as hemiplegia, aphasia, inability to articulate. (Linn J. Boyd.)

血栓による、片麻痺、失語、ろれつが回らない。

Hemiplegia with aphasia. Inability to articulate, without any affection of the tongue.

舌には何もないけど、ろれつが回らない。

脳溢血のあと、左腕と右足に麻痺が起こる、クロスワイズします。

Pulmonary congestion.

肺にうっ血を起こしているかもしれません。

Repetition 反復

- ・継続した改善があるときは反復しない。
- ・オルガノン § 245 5版 どんな薬の投与も好転する過程を妨害してしまう。

6版では、LMポーションをもちいて毎日投与していましたが、

まず私たちは5版に基づきましょう。

好転しているときの投与は妨害してしまいます。

改善の停止は反復の徴候とは見られない。
反復の徴候は、消失していた症状の再発です。

2) § 247 病気の性質

急性の場合はどうしたらいいでしょうか。

・熱や風邪や・・・など急性を扱っているとき、一般的に急性のレメディを用います。レメディが働いている期間は短いので、なんども反復することになります。

・時期尚早のレメディ投与中止は、再発を促進することが知られている。

・もし一旦患者さんがよくなれば、反復の間隔を広げていきます。腹痛があつて、最初は15分ごとに。痛みが良くなってくれば、30分や1時間ごとのインターバルにします。

でも一番いい方法を教えます。もし急性症状が戻ってきたときだけに反復するという事です。

一旦反応がみられたら、頻度は減らすことができる。

かなり急性なら15分から毎時間毎に反復できます。

抗生物質が見つかる前は、コレラやひどい衰弱があつたときは、CMというものを繰り返

返し処方していました。

日本ではなかなかないと思います。患者さんが死にかかっている場合、VF を元に戻すために、高いポテンシーでなんどもその人の VF に働きかけようとしなないといけなくなるでしょう。
もしレメディに反応が得られれば、そこから徐々に間隔を大きくしていけます。

基本は、もし患者さんが良くなったら、レメディの投与は一旦やめましょう。

特に出血という急性状態では、どれほどすばやく出血を止めることがレメディにできるか、それはあなた自身が自分に対して使ってみないと信じられないでしょう。
ここでもモダリティーが重要になってきます。

先週患者さんを見て、その人は産婦人科専門医の奥さんでした。月経中の多量の出血がありました。

特徴的な症状として、出血してる間だけ、尿路感染症を患います。
かなり特徴的です。排尿に痛みや焼ける感じが月経中だけ出るんです。
レメディは二つになります。

Mitchella. Bladder symptoms accompany complaints, especially uterine congestion.

子宮のうっ血があるときに膀胱の症状が現れる。

この人には 200C を出しましたが、24 時間以内に徐々に出血が止まってきました。

ホルモン系のピルでこの状態をコントロールすることはできなかったのに。
このように一旦出血がとまったら、そのまま回復せずに様子を見ます。出血が始まったときのみ次のレメディを投与します。

同様の症状で別のレメディが、Erigeron

Hemorrhage from the uterus, with painful micturition.

子宮からの出血、その時にひどい排尿痛がある。

単に排尿だけでなく、排便にも問題があるという人がいます。

Metrorrhagia, with violent irritation of rectum and bladder, and prolapsus uteri.

直腸と膀胱にはげしいイリテーションがみられる子宮出血、それに加えて子宮脱がある。

レメディの判別ですが、直腸と膀胱、そして子宮脱が関連していて、そこに激しい炎症がある場合は、Erig.

膀胱だけなら Mit. です。

直腸と膀胱 = Erig.

膀胱だけ = Mit.

こういう判別が重要になります。

§ 247

そしてシングルドースによる刺激がルールです。

適切な反応が得られ次第、そこで刺激は止めます。

オルガノンの § 247 に書かれています。

3) Nature of the Remedies レメディの性質

どのようなレメディを使うべきか。

体質レメディは頻繁に反復するべきではありません。

深く作用するレメディは非常に激しく反応して、最悪死んでしまうこともあります。

Sil. Phos. Tub.などは、ターミナル期に処方してはいけません。マテリアメディカをよく読めば理解していけると思います。

子どもにはどんどん反復しても良いレメディでも、成人には1ドースしかいけない。

In children it may be often repeated. In aged people should not be repeated; especially if the first dose benefitted, it will usually do harm.

(Calc. アレン)

この患者さんが Phos.だと分かった場合でも、最初に Phos.ではなく、Nux-v.を処方すべきと書いてあります。

急性と慢性のボーダラインのケースで、Phos.のような深く作用する体質レメディは頻繁に反復されない。

Sep.の患者さんが、消化器系の症状があり、いままで Sep.をとって非常によい状態でした。突然胃酸過多が始まりました。その時はどうしたらいいのでしょうか？
私は待てますが、患者さんは待てません。
矛盾するような急性期のレメディを与える必要があります。マスターによると、消化器症状のとき、Sep.の体質の人であったなら、急に消化器系の症状を言ってきたら、Nux-v.が良いです。

患者さんが Sep.の体質ですが、皮膚に症状を患っている場合。Sep.ですずっと良かったのに、皮膚が悪化した場合は、Sep.の反復もありえますが、

もし悪化をしている状況のときに、深く働く体質のレメディを反復すると悪化が酷くなる
ことがあります。

乾癬だとしたら、ずっと同じ状態をたもうtのではなく、良くなったり悪くなったり、冬や雨
や夏で悪化、
規則的な悪化好転のサイクルをはずれて、いきなり予期しないところで悪化をしてしま
ったときに、どうするかということです。その人は乾癬の治療のために Sep.を取っていま
した。

慢性の症状を治す中でいきなり、急性期の症状が出てきたとき、どうするかということ
です。(急性のレメディが必要になるでしょう。)

体質レメディを取っていて、急性のような症状、熱や、風や胃炎、腹痛、リウマチ性のい
たみ、急性の状態に何も与えないことは正しいことなのでしょうか？
もし待てるなら、待つのも良いですが、

Nat-m.の患者さんが、ひどい頭痛を訴えていて、明日には旅立たないといけないとき、
様子を見ることはできない。

深く作用しているので、急性期に与えるレメディは、その働きを邪魔しない物にしない
といけない。

体質レメディを邪魔をしない、急性期のレメディを処方する必要があります。

レメディの相補性を知っていないといけません。

Sep.の人の場合で、急性に皮膚の症状が出たときは、Rhus-t.を処方するとマスターは
言っています。

Nat-m.の場合は、急性の悪化、非常に繊細な人、Nat-m.は正しいです。でももっとも
っと過敏になってきました。どうしたらいいのでしょうか？

何らかの形で急性期の症状を最小限にしてあげないといけません。

与えたレメディもポーションも正しかった、それでもそれに対する反応が強すぎて耐
えられなかった。

全ての Nat-m.の人に起きるわけではないけど、Nat-m.の人は過敏なことになることが

あります。

その時は急性期の全体像を見ることが重要です。

その上でレメディを選択します。

急性期が終わったら、待って、もし Nat-m.の症状が戻ってきたら、Nat-m.です。

もし新たな症状の全体像が出てきたら、新たなレメディを処方しないといけなくなるでしょう。

もともと私はすごい暑がりでしたと言います。それが急性期の皮膚炎を経験してから、反対に寒くなりましたと。

もともとすごく塩辛い物が好きでした。今はもう塩辛いものはほしくなくて、酸っぱい物が食べたくなりましたと。

徐々に徐々に体質が変わっていきます。

メンタル面でも変わります。

非常にイライラしていた人が、徐々に徐々に家族と関わらないようになってきました。

Nat-m.の体質の人は、Sep.の方に変わっていくことがあります。相補的な関係にあります。

Nat-m.だけで治癒するならいいです。それが時間が立って、数日数周、数年で、もし新たな主訴が出てきた場合は、レメディを変えなくてははいけません。

Nat-m.の急性期は Bry.です。特に頭痛の時がそうです。

Should never be given during fever paroxysm.

熱があるときは使ってはいけない (Nat-m. Allen)

多くの方がレメディを与えて待ちましようといいますが、どれほど待てばいいのでしょうか。急性期を扱うのを怖がるホメオパスもいます。

Cannot often be repeated in chronic cases without an intercurrent, called for by the symptoms.

何度も Nat-m.を投与することがありますが、慢性期の場合に反復してはならない、介入性のレメディを挟まずに。

Nat-m.の患者さんの中で時折新しい症状がでる人がいます。介入性のレメディを使います。

私は誰の肩を持つわけでもなく、この本に書いてあることを伝えているだけです。憶測でもなく、中立的に。

Nat-m.がうまく作用しているときはそのままいいです。

もし新たな症状がでてきたら、レメディを変えないといけません。

Nat-m.は Ign.の慢性状態です。

Natrum mur. is the chronic of Ignatia, which is its vegetable analogue.

息子さんが亡くなった、お母さんと死別した、精神的なトラウマの人に Ign.を出すのはいいことです。

そのあとずっとめそめそしているとか、鬱状態とか、慢性的になってきたら Nat-m.です。

体質的に Nat-m.の人とは、一人になりたい、同情を嫌う、話しかけられたくない、塩への欲求があります。

でもこの人がもし頭痛を訴えていて、200C などのレメディを処方されていて、7日10日しても治らない、なんとかしてくれと。

If vertigo and headache be very persistent, or prostration be prolonged after

Natrum, Nux will relieve.

Nux-v.がそれを救済してくれます。

今までどんな人がいつてきたのか分かりませんが、一生涯一つのレメディでいけるという誤った情報を若い世代に伝えているかも知れません。

多くの患者さんをみれば見るほど、反応に多様性があることが分かるでしょう。

Nat-m.が一回でいい人もいれば、何度も投与しないと効果が出ない人もいます。他の

レメディが必要になる人もいます。

それは全て患者さんの違いに寄ります。

自分の処方が 100%正しいと誰が言えるでしょうか？

すべて正しいと言えますか？神様ですら間違いを犯します。

レメディを変えなくてははいけません。人間は間違いを犯します。多様性があることも自然の摂理です。

ある人には1ドース。ある人には反復投与。ある人には複数の投与が必要になります。

Q) 深く働くレメディと急性のレメディについて、邪魔をしないとき、レメディによって違うのか、ポテンシーを下げることで対応するのか？

A) 3時間かかりますので質問は全部やってからにいたしましょう。

(休憩)

3)

・深く作用するレメディ(金属、混合物、ミネラル、ノーズなど)は反復する頻度が少ない。

急性期は植物のレメディを使うことが多く、慢性病はミネラルのレメディを使うことがあります。

レメディが働いている間はレメディを変えないというコンセプトは覚えておきましょう。

植物や動物界のレメディは短く作用して、反復されるといわれています。
しかし必ず例外があります。

特に Lyc. の場合、

It is rarely advisable to begin the treatment of a chronic disease with Lyc., unless clearly indicated; it is better to give first another antipsoric.

Lyc. is a deep - seated, long - acting remedy, and should rarely be repeated after improvement begins.

慢性病の治療の最初に使うことはおすすめしない。はっきりと示唆されていないなら、他の抗乾癬マヤズムのレメディを使うと良い。深く作用するので、あまり頻繁に反復するべきではない。

不必要な悪化をもたらすかもしれないからです。

他の疑問も浮かびます。本当に Lyc. でいいのだろうか。

ここに午後 4 時から 8 時の悪化が見られたとします。右に症状が起こる、それ以外も全て Lyc. です。

この症例は、気管支系の症状だとします。

同様に、午後 4 時から 8 時に悪化して、喀血しているとします。それに加えて、過去に胸に打撲を負ったことがあるとします。それ以降 Lyc. 的になったとします。

この場合、Lyc. から始めるべきでしょうか？

Lyc. のような 4 時から 8 時にあつか、暖かい食べ物が好き、便秘気味、といった Lyc.

の症状が見られたら、それに基づいて Lyc.を処方するべきでしょうか。

では他のレメディを見てみましょう。

Hell.というレメディがあります。

Characteristic aggravation from 4 to eight PM (LYCOP.)

知れば知るほど、読めば読むほど、あなたは混乱していきます。何も読まない方がいいかもしれません(笑)

Cough: with raising of bright blood; in suppressed menses or hemorrhoids; with oppression and palpitation; after a fall from a height (Arn.); after violent exertion; with blood, daily at four PM (Lyc.).

(Milleforlium)

高いところから落ちた人には普通 Arn.を使いますが、Mill.もあります。

鮮血を伴います。

必ずしも午後4時から8時の悪化は Lyc.だけを示唆しません。

Bad effects from fall from a height; over-lifting. (Mill)

私たちは日常的に Arn.を処方しやすいですが、ホメオパシーにおいてそれが日常的になってはいけません。

高熱や喀血も書かれています。

Mill.も午後 4 時の悪化という症状を持っています。

それに加えて過去に怪我をしたという経歴がある場合は、Lyc.の代わりに Mill.を使うと良いでしょう。
いつでもレメディ同士を比較して判別していきましょう。

マスターは、急性症状では、Alum.はとてもスタートとしていいでしょう。これは Acon.の慢性状態です。

Adapted to persons who suffer from chronic diseases; "the Aconite of chronic diseases."

急性症状の最初は、Acon.が指示されることが多いです。

Alum.は Acon.の慢性です。Alum.は慢性病のスタートレメディとなります。ただ Alum.の症状がある場合です。

これらの症状はすべて臨床で試されてきた実際の症状です。

Puls.に関しては、初経の時に用いられるレメディだと言われています。

The first serious impairment of health is referred to puberic age, have "never been well since" - anaemia," chlorosis, bronchitis, phthisis. (Allen)

思春期に関する健康の不調と書かれています。生理が始まって以来ずっと調子が悪い。

深く解釈すると、初経のころの女性は、ソフトで涙もろかったり情緒が不安定、情緒が豊かかもしれません。そこである女性が、生理が始まって以来、ずっと 10 年間も咳を

患っていると訴えた場合は、Puls.を処方する上で重要な情報となるでしょう。

それに加えて、患者さんに水分への渴望がなく、暑がりであるなら、Puls.が良いです。

思春期において Puls.が良く使われるのは平均的に言えることです。

だからといって、思春期の不調にいつも Puls.が使われるというわけではありません。

同様に、Lach.は更年期後によく使われるレメディです。

Allen のキーノートをみると、Lach.だけではありません。

閉経後、更年期に最初に考えるべきレメディは、Graph.だと書かれています。

"What Pulsatilla is at puberty, Graphites is at the climacteric."

Puls.は思春期だが、Graph は更年期に働く。

..そして、レメディを投与した後の反応にも基づいてです。

いつも基本はレメディを投与してからの反応に多様性が見られます。そこで基本ルールとなるのは、2 回目に患者さんが訪れた場合でも、きっちりケースを取り直してください。

もし患者さんが、心身、臨床的に良くなっているならレメディを変えてはいけません。

もし新しい症状の複合体が形成されているなら、だいたいの場合は、レメディを変える必要があります。

なぜ絶対出はないかという、ヘリングの治癒の法則を理解する必要があるからです。

例ですが、あなたのレメディは何も効かないじゃないか！まるでお金を無駄にしているようだ！

どうしたんですか？

今指に3日間も痛みがあるんだ！

ケースレーキングの間診票を見てください。過去に指の痛みがありました。頭痛も一緒にありました。

いまあなたの頭痛は？
もうなくなりました。

今指だけですか？
そうです！

そういうときはプラシーボを与えてください。
レメディを変えてはいけません。

病気は中心部から末端に、より重要でない臓器に移動しています。あなたが処方すべきレメディは、Wait & Watch.です。

もし化膿があつて、出てこない場合、数日後か数時間後に Hep.を処方した方がいい
かもしれません。
痛みや化膿を治癒するために。
しかしほとんどの場合は、症状は消えていきます。

もし患者さんが、梅毒性のマヤズムなら、Merc.か Hep.が必要となるでしょう。

第二の処方に関しても、患者さんの反応に基づいて行われるものです。

Lyc.についてですが、クラーク医師は、Lyc.のあと、もう一度 lyc を処方してはいけません。

その代わりに15日ごとに Carb-v.を使うべきだ。

Lyc.が作用し続けることを助けると。

Carb-v.が Lyc.を前に推し進めていくような働きをするからです。

このような情報はすべて臨床から来ています。

彼らはとてもたくさんの患者さんを治療してきましたし、たくさんの悪化を経験してきました。

なので次の世代の人たちが、再び同じ問題に直面しないようにしようとしたのです。

私の考えでは、どんなレメディの後でもどんなレメディが来る可能性がある。しかし主に過去の権威を参照しています。たくさんの経験があるからです。

このように彼らはレメディの関係性をみてきました。

反するレメディ、介入性のレメディ、これらの知識は臨床では役に立ちます。

臨床に基づいた知識です。

彼らが臨床してる時代は、子どもが鼻炎を患っていたとして、

患者は眠っています。

その眠気とともに顔に汗を書いています。

呼吸困難も観察されました。

まるで犬のようにあえぐ呼吸がありました。

さらに嘔吐もしていました。

完全に疲弊しています。

あなたはその子どもを病院につれて行って、気管支拡張薬よりも、15分ごとに Ant-t. を処方します。

しかしどうしたことか1時間、2時間経っても症状は良くなりません。しかし Ant-t.に迷いは医師にはない。

病院に行く前に、まず Hep.を処方してみてください。

アレンをみてみて。

Children not easily impressed when Ant. tart. seems indicated in coughs, require Hepar.

咳の症状において、Ant-t.がよく示唆されているのに改善しないときは、Hep.が必要となる。

Hep.にレメディを変えるか、現代医学にいくかはあなたの判断です。

私は特にこだわりの師匠はもっていませんが、全ての人、本から学ぶ学生です。

ポーテンシー 30C 以下しか処方させない学校もあれば、その逆もあります。

他に、急性症状で他にレメディを投与しないと教える先生もいるそうです。

尊敬を持って言いますが、たぶんそれは正しくないでしょう。

PPT)次はポーテンシーです。

・症状像により類似したレメディはより高いポーテンシーとなる。禁忌とならない。

Acon. !と確信があるときは、高いポーテンシーをがつんと与えてください。

もし患者さんの状態が重篤である場合は、高いポーテンシーを与えるべきではありません。

・精神症状があればあるほど、それがレメディに一致しているのであれば、より高いポーテンシーを与えることができます。

よく喋る、疑い深い、話題がつきつき変わる。

もしこういう症状がかなり強く見られたときは、私たちは簡単に Lach.の 高いポーテンシーを処方できます。

もしその病気が精神症状のみに診られる場合、高いポーテンシーを使うことが良いでしょう。

もし身体症状が主でしたら、せつや膿瘍、壊疽、など、中等度か低いポーテンシーを反復することができます。

・原物質の状態で不活性の物質、Sil.や Nat-m. Graph. のようなもの、特に薬効がな

いもの、Ant-c.なども。

高いポテンシーの方が良い結果をもたらします。
なぜなら普段砂はまったく薬効がありません。

ポータンタイズを繰り返すことによって、Sil.は初めて薬効を持ちます。

塩の状態では何の薬効もありません。しかしハーネマンのやり方でポータンタイズしていくと、それによって初めてレメディがどれほど価値を持っているか理解することができますでしょう。

どんなレメディを使っているのか、何から作られているか知る必要があります。

例えば毒性の強いレメディは低いポテンシーで使わない方がいいでしょう。ヘビ毒や硝酸のマザーティンクチャーは使えません。
レメディの原物質について知っている必要があります。

Ant-c.の Ant はアンチモニウムといますが、

Anti-monk が元々の意味です。

これが入っているえさを食べている豚が太っていくことを初めて知ったのが僧侶でした。
もし豚に有効なら、自分たちの食べ物もこれを入れたら太れると考えました。
その全員が死んでしまいました。

ここから Anti-monk 反僧という名前ができました。

ですから、太った豚には良かったんですが、やせ細った僧侶には合わなかったんです。
豚のメンタリティはとても汚いものになります。
不潔で醜い、太っている、そういう人はこのレメディです。

塩である Nat-m. ですが、SALT は Sol から来ています。歴史を見てみると食べ物に塩を加えるのは古くから行われていたのではなく、比較的最近です。
ローマ帝国で兵士に報酬としてお金の代わりにひとつまみ渡していたものです。沢山塩をもらえばもらうほど地位が上にあることを意味していました。

そこからサラリーという言葉ができました。Solary

Nat-m.は薬としてではなく、もともと報酬として使われていました。ハーネマンは初めてポータンタイズしたのです。
この塩なしにホメオパシーを実践できるホメオパスはいません。

ですので、原物質の状態では不活性のものは高めのポータンシーをつかうことになりません。

PPT)

- ・過去に患者をすくったポータンシーは軽率に変えるべきではない。もしうまく作用しているなら、そのまま変えないでください。
- ・慢性病を治療している場合、何年とかかって、全てのポータンシーを使ってしまったとします。30、200、1M、10M、CM

・・その時はまた 30C に戻します。

200 でも十分ではないので、1M にする、それでも足りないので、10M にする、それでも足りないときは 30C に戻します。

こういうことが起こることはあまり見られません。

PPT

- ・アレルギー性の患者さんは非常に難しいです。体質レメディの高ポータンシーで寛解後に、過去の症候群が再発したとき、同一のポータンシーは悪化を招くかもしれない。

アレルギーとはちゃんと働かないということです。家族やレメディ、ドクターにも普通の反応をしません。

一番いい例は、ホメオパスはお互いアレルギー反応を起こします。(笑)

レメディに過敏に反応してしまうアレルギー性の患者さんを扱うのは非常に非常に難しいです。

ハーネマンがアレルギー性の患者さんにどう対応したかを見ていきたいと思います。

Sep.であれ、Nat-m.であれ、ずっと好調だったけど、ある日突然症状が戻ってきました。

その時に同じポテンシーを与えてはいけません。中等度のポテンシーに戻り、注意深く反応を観察する。つまりポテンシーを下げるということです。

とりあえず急性期の症状を減らすためにポテンシーを下げます。その後上げます。

別の言い方をすると、慢性病のなかで、急性悪化が見られた場合は、高いポテンシーを与えてはいけませんということです。

中等度、もしくは低いポテンシーを与える、そうしなかったら、患者さんはどのドクターの元には返ってこないし、文句を言うでしょう。

PPT)レメディ

わずかな徴候に基づいてレメディを投与したり、特定の作用のためだけに処方したときは、低いポテンシーか母液を用います。

特に難治性の病気の場合はそうです。

アロパシーの医師はできるだけ痛みを取り除こうとしてモルヒネを処方しますが、治癒が難しいのでとりあえず痛みを取り除こうとするのです。そのためには低いポテンシーを使います。

例えば、脳に腫瘍があって、その人が頭痛で苦しんでいるとします。静かにしていると良くなるんですと。

もしかすると頭を締め付けると好転すると。便秘で1日おきとか。本当に完全に静養を取ると頭痛が良くなりますと。

Bry.の高ポテンシーを処方するのは、脳に腫瘍がない場合です。

Bry.を低いポテンシーで処方するのは、ひどい病理状態の場合です。脳に腫瘍があって、ガンがどんどん進行していて、できることはその苦痛を取り除くことだけ、そういうときは低いポテンシーになります。

腫瘍がない場合は、それを治癒することです。

大きな腫瘍がある場合、私たちの治療の目的は、苦痛をできるだけ最小限に抑えてあげることです。

緩和的な目的のため、平穏にいられるようにしてあげるためには、低いポテンシーか母液になります。

重要器官に影響を及ぼしている急性病の場合、高いポテンシーを何度も反復すると危機的な状態に陥ることがあります。呼吸器が必要になるかも知れません。

高ポテンシーをつかうとき、ある時は良くなるが、ある時は悪い結果になります。誰にどういう状態に処方するのか見る必要があります。

PPT) 反復について

中等度から低いポテンシーは頻繁な反復を
高ポテンシーは頻繁には反復しません。

PPT) ポテンシー選択

6C, 30C, 200C, 1M なのか、どれを選ぶのか。

・感受性(罹病性)がたった唯一のポテンシー選択の指針となります。
正常に作用しているのか、異常なのか、過剰なのか、アレルギー的な反応になっているのか。
それはあなたが処方したレメディに対する患者さんの感受性によります。

PPT) 影響を与える要因

1 年齢: 子どもや青少年は高いポテンシー。

老年期には低いポテンシー。

2 性別:村落の女性(知的な人には高ポテンシーを、肉体労働者には低いポテンシーを反復する)。

イライラ度が高い人ほど高いポテンシーになります。

イライラ(過敏)とは精神的症状の一つだからです。

過敏な男性と書いていますが、女性もです。

Nux-v.は完璧主義者の男性によく使います。イライラしていて、消化不良。アルコールやタバコの中毒になりやすい。

夜な夜な出歩いたり、夜更かしをする人です。

Nux-v.の症状がある女性には、Grat.が良いです。

Useful in mental troubles from overweening pride. Especially useful in females.

Nux symptoms in females often met by Gratiola.

まるでプラチナのように傲慢です。

私が患者として来てくれて嬉しいでしょう？感謝してほしいという感じです。Plat.やPall.などの性質です。

こういう精神的な症状が見えてきたら、高いポテンシーです。

高ポテンシーを処方すると、次には低姿勢で、こないだはごめんなさいと言います(笑)。

まとめると精神症状が多いほど高いポテンシーになります。では、ここで休憩します。

今までのところで質問がある方？

Q)脳血管障害で、Arn.を5分おきとのことでしたが、ポテンシーは？

慢性期になって意識が回復しない場合は、ポータンシーはどう考えたらいいのでしょうか？

A) 急性期には 5 分おきとか 10 分おきとか頻繁に繰り返してください。脈を取ったり目の様子を見たりしないといけません。血圧も測ります。

病院に運ばれる前に Arn. を頻繁に処方すれば、経過が良くなります。

急性期には生きるか死ぬかの瀬戸際ですから、ポータンシーは何でもいいです。1 秒 1 秒がすごく大事になります。

Arn. の症状が出てきたら、高いポータンシーを投与します。例えば頭は熱い、身体は冷たいなどです。

一旦 ICU に入ってしまうとレメディの処方をする機会はなくなると思います。面会時間だけになります。

数日、数ヶ月経っても回復が見られないとき、慢性期においてはレメディ反復の回数は少なくなります。

新しい症状が出てくるまで、Arn. を投与し続けます。

Apoplexy: loss of consciousness, involuntary evacuation from bowels and bladder; in acute attack, controls hemorrhage and aids absorption; should be repeated and allowed to act for days or weeks unless symptoms call for another remedy.

意識がなく尿や便が不随意に出るとき、出血のコントロールをし、吸収の手助けをする、数日であれ、数週間であれ、別のレメディの症状が出てくるまで続ける。

これは非常に極端な例ですので、機会はないかもしれません。

万が一心臓発作や脳卒中を起こした人には Arn. を投与すると思ってください。

そうすると西洋医学の作用を手助けして予後も良くなります。

意識がない人を家に置いておくことは、家族も他の人も絶対に許されないことだからです。

Q) 慢性の Nat-m. が Sep. や Nux-v. や Bry. をあげたりという説明がありましたが、似たような状況で Nat-c. の患者さんがいまして、マテリアメディカを読んでいて、より Nat-m. の身体症状を呈していることが何人かいたんです。

実際日本人は Nat-c. 的な人が多いと思うんです。先生の経験で、Nat-c. の介入レメディがあれば教えてほしいです。

A) 地理的、経済的環境から、特定の国用のレメディがあります。海に囲まれた国、氷や雪が多い国、高いところにある国、状況によって違うレメディが必要となります。海に囲まれた国に住む人たちは、海からの影響を受けやすくなります。草原が多い国では太陽や熱の影響を受けやすくなるなど。宗教的なものによってレメディは影響を受けます。

アレンによりますと、Ign. はある特定の女性に適応できると。

There are many more Ignatia persons in North America than Nux vomica persons. Hering.

北米に多いと。

Nat-c. はこちらの国ではうまく適応するのかもしれませんが。統計的な部分にもよるかと思えます。

だからといって、Nat-m. の人が日本にいないということはありません。より多い、より少ないということはありません。

介入レメディの話ですが、Nat-m. の患者さんに処方すると良くなるけど、しばらくすると戻ってくる。これを何度かくりかえしたら、その後はちょっと他のものがないのではないか、何か他に原因があるのではないか？

母や父が結核を患っているかも知れません。その時は Tub. を処方します。

Ign. が慢性化したら Nat-m. と言いましたが、いつもいつも見ないといけないのは、その人の症状です。

Ign. を処方してよくなる代わりに、どんどん悲しげに臆病になっていく場合ですが、普通はそういう悪化は一時的でそのうちになくなるものです。ですから出てきた症状が軽微なものであるなら、深刻に考えなくて良いです。

でもその反応がかなり長く続くようになったら、Puls. が指示されるレメディとなります。悪い影響を消してくれます。

Ign. の悪影響は Puls. によって解毒されます。

たくさんの患者さんを扱うようになったら、こういうことを覚えておくと良いです。出したレメディに対してのアレルギー的な、もしくは過敏な反応があります。

普通は出したのが 1、2 ドーズなら悪いことは起きません。

しかし非常に過敏に反応してしまう患者さんがいたなら、ホメオパシーのレメディは非常に悪い物だと思い始めたら、こういう人に対してはレメディで治療することが難しくなります。

そういう患者さんはレメディを飲むと悪化するので、そんなものは飲みませんといいます。

もしくはホメオパシーのレメディのあと多くの患者さんが悪化しているのを私はよく見ています。

インドでは半年に一回くらいホメオパシーに対する批判が出てきます。単なる水にすぎない、とか悪影響が多すぎるとか。ホメオパシーはただの水だといいいながら、副作用が出るから子どもに与えてはいけないというんです。

アメリカの FDA がホメオパシーを使うと子どもの歯が悪くなると言いました。

こういうところでは、ホメオパシーは治癒ではなく害を与えると思われています。

ですので、ホメオパシーとは悪い影響を与える物だと確信している人がいます。

たまたま奥さんや夫がホメオパシーを知っていたり、西洋医学で治癒がうまくいかないときにホメオパシーの助けを得に来ます。

長い時間をかけて話を患者さんと話すんですが、おっしゃてるレメディを飲むと悪化しますか？と聞いてきます。

悪化は起きないというんですが、説得することは非常に難しいです。これらは精神症状でもあります。

2 回目に来た時に、私は先生のレメディを飲むと症状が悪化すると思うので飲みませんといいます。

Fear of suffering

Mind; FEAR; suffering, of (7) : bry., calc., cor-r., der., eup-per., lil-t.

Lil-t.や Cocc., Calc.などがありますね。

まず精神状態の部分をただしてから実際の治療に入ることになります。

Q) 妊婦さんに与えても安心なポーションやレメディはありますか？

A) ホメオパシーは妊娠中の女性だけでなく、産んだ後でも生まれたお子さんにとっても 100%安全なものです。

でもできるだけ、1 ドースか 2 ドースに限ってください。

なんども使うのはやめてください。

妊娠していてもしていなくても、男性でも、ミニマムドーズ、ミニマムリピートがベストです。

でも先天性の病気が考えられる場合、結核や癌の家族歴、ダウン症の可能性があるとき、妊娠中がベストです。非常に高いポーションを与えてください。

妊娠中は、急性期症状、つわり、不眠、仰向けに寝れないなど多くの症状が出ますが、30 から 200 くらいの低めのポーションを 1 回か 2 回繰り返すのが良いです。

しかしもし先天性の疾患がありそうなら、高いポーションのレメディを処方します。臍の緒を通して、遺伝子をうまく変えていってくれます。

ですが、つわりの症状として、吐いて吐いてしかたがない時は、西洋医学よりもホメオパシーの方がいいです。

西洋医学の吐き気止めは、子供の脳に影響を与える抗精神作用を起こす。

つわりのレメディは Sep. Ars. Lac-ac.Sym.など。

This drug is highly recommended for the persistent VOMITING OF PREGNANCY. Gastric disturbances, fickle appetite, nausea, water brash, bitter taste. CONSTIPATION. Nausea during menstruation. Nausea, WORSE ANY MOTION. AVERSE TO ALL FOOD. BETTER, lying on back.

Morning sickness (Sym.)

妊娠中の吐き気に良いレメディです。
横になっていることで好転する。いつも横になっていたがる。

Sep.は朝食を食べた後に吐き気が収まる。

ポリケをみて。

NAUSEA IN MORNING BEFORE EATING. Disposition to vomit after eating.

症状のグループでレメディを判別します。
朝食を食べるまでは吐いていますが、食べるととまります。

Lac-ac.は吐いた物がすごく水気が多くて、たくさんの唾液が出ます。特に糖尿病の妊婦さん。

Morning sickness, DIABETES, and rheumatism offer a field for this remedy.

COPIOUS SALIVATION AND WATER-BRASH. NAUSEA; morning sickness, especially in PALE ANAEMIC women.

hot gas from stomach to throat, causing profuse secretion of tenacious mucus,

WORSE SMOKING.

特徴的なのは糖尿的、リウマチ的、水が多い嘔吐、唾液が多量。

Q) Sep.を飲むと流産をするということを聞いたことがあるのですが？

A) 頻繁に繰り返すと危険性はありますが、反復しないなら大丈夫です。

Apis. Puls. Caul.の三つも繰り返すと流産の危険性があります。反復しないと大丈夫です。

Caul.をとった場合、低いポテンシー、母液、3C、を3時間おき、に反復するようなき、流産の危険性は高くなります。生理学的な作用で、毒性と関連しています。高いポテンシーでとった場合はその限りではありません。低いポテンシーでレメディを飲んだ場合、生理学的な元々の作用で流産してしまうことがある。高いポテンシーならそうではありません。

I was afraid of the Caulophyllum, although it seemed indicated, because it brought on the bearing - down pains when I gave it before. But after giving Arnica, Sabina, Secale and Sulphur, without the least improvement, I concluded to try Caulophyllum high. I did so in the 200th potency and cured the whole case promptly and permanently. Now this was a perfect Caulophyllum case, and if I had given it properly in the first place I have no doubt I would have saved that woman all unnecessary suffering.

子どもを押し出してしまうような感覚があるので、200C を使ったらすぐに症状が消えて、

それが二度と戻って来なかった。

ホメオパシーは正しく使えば 100%安全です。

期待していないことになる可能性もあります。患者さんが過敏だとかアレルギーがレメディにある場合です。

作用があれば必ずそれに対する反応があります。投与を最小にしている限り、99.99%安全ですし、生命を脅かすことはありません。

しかし悪化があったとき、ホメオパシーによるものなのか、医薬品によるのか、病気の進展なのかをみる必要があります。

Q)深い作用があるレメディはその人のエネルギーに合わせるのですが、急性でもそうなのでしょうか？

A)病気のどういうステージにいるかによります。

消化器系の痛みを感じているかた、何ヶ月もガンで苦しんでいるならかなりエネルギーレベルは下がっていると思います。それを考慮に入れるべきです。

現在多くの方がガンで苦しんでおられます。

化学療法を受ける前はそのレベルは高いでしょう。

化学療法や、放射線療法、手術を受けた後でしたら、そのエネルギーレベルは非常に低くなっているはずです。

そういう治療による毒性がその人の中に入ってきているからです。

またエネルギーレベルというのは遺伝にも関連しています。

肺炎にかかった人がいるとして、ある人の両親は結核にかかったことがなかった、その人は両親が結核にかかったことのある肺炎の人よりもエネルギーレベルは高いと思います。

(休憩)

PPT)

4 体質と環境:高ポテンシーは神経質、多血質、胆汁質の体質の人や行動と反応が素早く、熱狂的で衝動的な、知的な人に最も適している。

粘液質で風邪を引きやすい人、理解がのろい、行動も遅い、そんな人には低いポテンシーから始めます。

ホメオパシー的用語で言うと、Bar-c.のような患者さん。発達が精神的、身体的に滞っている。

そういう人には低いポテンシーを用いることができます。

特に年を取った人、物忘れが激しくて、理解が遅い、賢くない振る舞い、子どもに戻ったような行動がみられます。

このような患者さんにおいては、動脈に異常が見られます。

低い～中等度のポテンシーを考えましょう。

Bar-c. Aur-s .Aur-i. Aur-m. Bar-m. Bar-i. で年を取っている人の場合は低いポテンシーを考えましょう。

過敏症の患者と特異体質の患者には低いポテンシーを、長い間隔でリピートする。オルガノンで、特異体質というのは、過敏に反応してしまうことです。

このような人にどんな反応が起こるかという、Bell.を処方して、その症状に治癒が起こるのではなく、Bell.のプルービングを始めてしまったような症状が出てきます。

数日後に Bry.を処方しました。初日は調子がいいと。次の日に便秘になって喉が渇くといった、Bry.の症状を伝えるようになりました。

どんなレメディをあげても、患者さんがそのプルービング症状を出してしまう。レメディを飲む度に、効いてないだけでなく、新しい症状がどんどん出てきますといいます。希少なケースですが、ハーネマンもこのような問題に直面してきました。ケントであつても直面しました。

もしこんな患者さんが来てしまったら、それは悪運だとしか言いようがありません。そんな患者さんを治療する一番いいのは、その患者さんをあなたのライバルの医師に紹介するといいいでしょう。甘い手紙を添えて(笑)。あなたが治療するにはどうすればいいかですが、その患者さんの過敏症を最小限に抑えるために、この二つのレメディを考えてください。

Cuprum met と Acid Nitricum です。

ただしそれを頻繁に投与するのではなく、2, 3ヶ月待ってから、よく指示されているレメディを処方してください。

特に一度に複数のレメディを処方する人が沢山処方してきたかも知れません。もし今まで過去に 60、70、80 種類のレメディを飲んだ人が来たとして、あなたはどうしますか？

ポリファーマシーのやり方では、3X とか低いポテンシーを処方します。

ケントはこういいます。

Generalities; IRRITABILITY; when too much medicine has produced an over-sensitive state and remedies fail to act (2) : 3Teucr., 2ph-ac.

たくさんのレメディによって過敏症の状態が引き起こされていて、そのせいでレメディが働かない場合。

Teucr.と Ph-ac.です。

Suitable after too much medicine has been taken. Over-sensitiveness. (Teucr.)

過敏症というのは本当に問題になっています。

たくさんの人がホメオパシーを批判します。ひどい科学だとか、酷い悪化とか。しかしその人たちはホメオパシーの反応を知っているのです。

PPT)

5) 病気の深さ

・高ポテンシーでリピート・・・

ただの肝炎だけがある場合、高いポテンシーを処方することができます。肝臓の構造変化が見られないからです。

ただもしお父さんが肝硬変を起こしていて構造変化が見られる場合は、高いポテンシーを処方するべきではありません。低いか中等度にこだわってください。

・生命力が停滞している・・・

・慢性病の急性発現:

中等度または低ポテンシーを処方すると良いでしょう。

どこの段階で診察に来ているのか知る必要があります。

肝硬変と診断されたのが数日前であるなら、現代医学の薬をとったり、水を抜いて肝臓が小さくなっているときは、同じ肝硬変であっても初期の場合と後期でポテンシーが変わります。

初期なら高ポテンシー、後期なら低ポテンシーです。

低ポテンシーをなんども処方する。

マテリアメディカを見てみましょう。

So-called bilious conditions; torpid liver, hepatitis and early cirrhosis of liver.

(Nit-m-ac.)

初期の肝硬変と肝炎とあります。

Early cirrhosis of liver. (Senec.) 初期の肝硬変。

Cirrhosis of liver. (Kali-bi.) 初期の肝硬変。

高いポテンシーを使えます。

Cirrhosis of liver with ascites. (Quas.)

肝硬変で腹水を伴う場合、つまり最終段階です。

低いポテンシーになります。

時に病名を忘れて処方することも大事ですが、

今般段階で患者さんが来ているのかは、レメディを決めるのに考慮すべき情報となります。

PPT)

5) 肉眼で確認できる器質変化を伴う慢性病は、低い、中等度のポータンシー。

・神経痛や偏頭痛など神経が冒されている場合は高いポータンシーが必要になります。

・精神症状と精神病は別の物です。

精神病では高ポータンシーは禁忌である。

Stram.は暗いところを怖がる子どもによく使います。

一人で暗闇にいられない。寝るときに光がいる。

その子はまた水を恐れるので、頭から水を浴びることを恐れています。もし水をかけたら一生懸命目をつぶります。

ただ目をつぶることも耐えられません。暗いのが怖いからです。

同じような症状が他のレメディにもあります。

臨床で Stram. で使ってきましたが、無残なことになることが多かったです。特に気管支

喘息など気管支系の疾患を患っている場合です。

その時は父親か子どもに聞いてみてください。暗闇になったらどういう反応をするのか？

暗闇が怖いわけではありません、息ができなくなるのが怖いんです。光がないと息ができなくなるんです。

Respiration; DIFFICULT; dark, in the (1) : aeth.

Aeth.が一つだけ入っています。

もし光りがなければうまく呼吸できない。

牛乳は飲めますか？

いいえー！と。

ミルクに不耐性があるので、これで精神症状が一つ、身体症状が一つ、症状が完全になったので、Aeth.を自信をもって処方できます。

もしどんなときでもすごく特徴的な症状が子どもに見られたら、高いポテンシーを使えばいいと思います。

もし子どもの患者さんで賞に原則、喘鳴、アレルギー性鼻炎、排便をした後に好転すると言った場合、ちりにたえられない。

ちりと埃と排便の関係性を見出すのはとても難しいですね。

気管支喘息と排便の関連性を見いだせるのはホメオパシーという医学システムだけではないでしょうか。

For asthmatic complaints; worse from inhaling any dust.

Spasmodic croup. Troublesome respiration, with sudden feeling of anguish and sweat.

Sneezing with pain in throat. Pain in chest, with difficult breathing. Tongue feels numb. ASTHMA; RELIEVED BY STOOL. (Ictod.)

くしゃみをするのでありますので、マスクをしている人に良いレメディになるかもしれません。

もしこのレメディだ！と強い確信が持てたときは、高いポテンシーを使えます。

また子どもが慢性の咳を患っていた場合、またその人が排便の後に咳が好転したと観察されました。

この場合とても診断が大事になります。この人は単なる咳です。アレルギー性の反応ではない。アレルギー性の咳や鼻炎はない。

Cough; STOOLS, frequent, amel. (1) : bufo

Bufo.がひとつだけあります。

愛する皆さん、もし急性の病気において、急性の徴候が見られたときは自信を持ってレメディを処方してください。その結果を見ましょう。

もし今日アレルギーというものを治していくことはとても難しいことですが、今回わずかですが、使えるレメディを少し紹介できたと思います。

呼吸器科にいても治らなくて、子どもが良くなる時、咳や鼻炎が良くなって、下痢の症状が出てきました。今度は消化器科に子どもを連れて行きます。

で、その下痢が 2.3 日で収まった。

今度は 15 日後にまた咳が出てきたとします。

また呼吸器科にいて、気管支拡張剤をつかったり、抗生物質をつかって症状を抑えるかも知れません。

また症状が治まってまた下痢が出てきました。

このように何度も、咳が収まると下痢、下痢が治まると気管支の症状が繰り返す場合は、ルーブリクスをコンバインします。気管支の症状と下痢が交互に表れると。

SUDDEN STOPPING OF CATARRH OF RESPIRATORY TRACT

FOLLOWED BY DIARRHOEA. (Sang.)

インフルエンザ性の咳。

これがホメオパシーの美しいところです。

もし患者さんの子どもや母親が気管支系の症状が治まると下痢が始まるというとき、それぞれを別に扱わずに、同時に扱えば良いレメディが見つかるでしょう。

レメディの投与をして、30 くらいの反応があると思います。ケントは 12 個の反応があると。

たぶん、時間内に終えることはできませんが、

要なところだけお伝えします。オルガノン第 5 版で Wait&Watch が大事と。

第 6 版では修正されています。

ここまで低い・高いポテンシーについて話してきました。

特に反復を恐れている人が多いと思いますが、悪化が起こることを知っているからです。どんな医師でも患者さんの不平不満を聞きたい人はいないと思います。ハーネマンもです。

どれだけ悪化を最小に抑えるかに全力を尽くしました。

LM ポテンシーという 5 万倍希釈にたどり着きました。

この LM ポーテンシーは頻度の高い反復が可能になります。

レメディを何度も変えることができます。

悪化が少なくなります。

もし悪化が起きたとしても、悪化の起こったレメディをさらに希釈することで、その反応自体を最小に抑えることができると言っています。

治癒が困難な症例は LM がベストです。

物質的なドーズは内臓に考慮すべき疾患があるとき必要である。

特に結核や癌のように難治性の症状を取り扱う場合に高いポーテンシーを使うのは、排出性の器官がしっかり働いているかどうかを確認してください。とくに腎臓です。

特に腎臓に疾患がある場合、それに伴うガンのある人に高いポーテンシーを用いるのはとても危険であると、18 世紀、19 世紀に発見されています。

Tub.と Bac.の関係性をボーリックで見てください。

Tub.の Dose です。

"The use of Tuberculinum in phthisis pulmonalis demands attention to the following points: In apyretic purely tubercular phthisis results are marked, provided the eliminative organs are in good order, but nothing below the 1000th should be used, unless absolutely necessary.

排出器官がしっかり働いていれば処方できる。とても腎臓に異常があるときは、高いポーテンシーで処方するのは気をつけてくださいとどこかに書かれています。その可能性は高くはないと思います。

My own experience warns, in the case of mixed infection, against the use of Strepto, Staphylo, or Pneumococcin below the 500th. I use them only from 2000

to 1000, having seen terrible aggravations from the 30, 100, 200, with a lowering temperature from 104 to 96. Hence the admonition, which need not concern scoffers, but those alone who wish to avail themselves of a potent weapon. The toxins used as remedies are, like Tuberculinum, prepared from pure and virulent cultures.

ノソードを使うときは非常に注意深くないといけない。急にぐっとVFを上げることになります。
毒性に心臓が耐えられる場合、そして胃と肝臓がちゃんと機能している場合と書いてあります。

ここにあるようなことは非常にレアなケースです。結核や癌の患者さんの治療をしなければあたりません。
こういうことでない限り、ホメオパシーは非常に安全です。反復をし過ぎなければ安全です。

最後に悪化とはどういうことでしょうか？
エネルギーレベルは良いと患者さんがいいます。でも症状が悪化していると言います。その時は経過観察がよいです。

その時レメディがやっているのは、クレンジングです。身体の中から周辺部へと、精神から身体へと。

頭痛、腹痛、足の痛みがあるとします。次の診察で、頭痛はかなり減った。でも腹痛は増えた。足の痛みもまだありますと言いました。
そういった場合、痛みはより重要な部分からそうでない部分に移っていると考えます。頭が重要だからです。
そういうときは経過観察です。

全身のアトピー性皮膚炎の子どもがいたとします。
足の症状が軽くなって喜んでいますが、しかし正しいレメディの反応は上からだんだん下へ向かうべきです。
意味するところはレメディの処方間違っていた、もしくは部分的な対処しかできていないということです。
症状としては頭から足へ、と移らないといけません。
中心から周辺へ。
重要な臓器からより重要でない臓器へと移っていく必要があります。
最後に現れた症状が最初に治っていくべきです。

皮膚症状に対してホメオパシーのレメディの後に下痢が起こったとします。それがレメディの反応なのか食中毒なのかを見ないといけません。
もしかしたら過去に同じような下痢を経験しているかも知れません。古い症状である方がいいです。

そういう場合、VF が身体にある毒素を皮膚を通して出して来ているわけです。

理想的な一番いいのは、何もレメディを使わないことです。
ですが、その毒性の影響やライフスタイルにより、なんらかの形でその人のもっている
VF に対応できないことがあるかもしれません。そういうときは急性期のレメディをつかいます。

VF の反応だと言うことは簡単です。

これが本当に VF の好転反応なのか、病気の悪化かどうかを判断するのはあなた自身です。

ほとんどのばあい、私たちの先輩やよい実践家のホメオパスはそういうときに何もレメディを処方しませんでした。
そういう人たちはいつも体質レメディを処方するというからです。こういう反応は良いことだと言います。
こういう意見は部分的には正しいです。

でもあまりに固執すると、それは急性期の症状を扱うには間違っているかもしれません。

私がクリニックで色んな患者さんを見てきて思ったのですが、好転し、病気が現れる、これを何度も繰り返す場合、違ったノーズを使うといいです。もしくは家族歴をみることも役に立つこともあります。

蛇の毒で作ったレメディの方が、植物のレメディよりもポテンシャルが高い、強いということが言われることがあります。

アレン、リップ、ミラー、の大家がこういうケースを扱っているとしましょう。
子どもがレメディを取った後、アレルギー性の鼻炎、皮膚疾患を患ったとします。
そして皮膚疾患が治ったらアレルギー性鼻炎、気管支炎が出てくる状態です。

Lach.が効かずに、Rhus-r.が効いた症例。

リップは Lach.を 45M を処方しました。ミラーもアレンも同じポテンシーの同じレメディを処方しました。
どれだけの期間あたえればいいのでしょうか？

30 年間です。

気管支系の症状は良くなりましたが、皮膚の掻痒はずっと続いていました。なので痒みには 45M をずっと投与し続けます。

30 年間、40 年間は悪いことではないということなんです。

ベーカーは眼科医ですが、とうとうこの方が、Rhus-r.を処方しました。

元になった症状がこれです。
触ると痒くなる、そのことを考えるだけで痒くなる。
この二つの症状だけで処方しました。

この後 25 年間経過観察しましたが、痒みが戻ることはありませんでした。

どこかで相補的なレメディを処方することが必要になるという決定的なケースだと思います。

その人が十分強ければそのレメディと闘うことができます。
時には自分自身だけで闘うだけでなく、友達のを借りる必要もあります。
ここで分かるのは、状況に応じて体質レメディだけでなく、そのレメディを変える必要があると言うことです。

今日皆さんとレメディの反応のことをお話ししましたが、まだほんの一部です。全部話

すのは非常に時間がかかります。

ですから、基本的には、自信があればどういうポテンシーでも良いです。その後経過観察する。

不必要に反復するなど言っておきます。

またレメディをあまりにも速く変えすぎないことです。

レメディを変更する前にそれまでに使っていたレメディの高いポテンシーを使うこと。

そしてもし状況がそれでも変わらなければ、そしてそうした方がいいと思ったならレメディを変更する。

では最後に、みなさんに一言いいます。

荻野、ミセス荻野、野村、にお礼を申し上げたいと思います。

このようなレクチャーを静かに熱心に、質問を沢山ありがとうございました。ホメオパシーは科学です。教えられるのは自分自身だけなんです。自分でマテリアメディカをつくってください。刺激を与えることだけができます。

地域も違うし、環境も違う増すので、適応は変わります。

なんらか自分にあったホメオパシーの修正が必要だと思います。

すばらしいホメオパスにみなさんなられると思います。

これで終わりにします。